


総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	1 住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまち
---	---------------------------

節	1 共生型社会に向けた地域コミュニティ活動活性化の充実						
関連するSDG s							
数値目標 (KGI)	地域の自治会活動に参加している市民の割合 (単年)						
担当部課	市民生活部地域協働課						
KGI設定根拠 (想定される効果)	市民が地元自治会活動 (清掃活動・行事等) に参加している割合が向上し、地域コミュニティ活動の活性化を図る。						
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率	
目標 (%)	40	43	45	48	50	175%	
実績 (%)	70	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
A	市民意識調査では、自治会活動へ参加した市民の割合は高かったものの、自治会に加入していないと回答した方も一部いることから、自治会への加入促進を行い、担い手不足や参加者の固定化等の課題の解決へ繋げていきたい。						

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○地域コミュニティの活性化を図っていく中で、新型コロナウイルス感染症の影響をとて大きく受けた。</p> <p>○その中でも、地元の地域活動に対して参加意向を持つ住民は多く、コミュニティ推進を目的とした事業による効果は、住民の自治会活動への参加意欲の向上に寄与している。</p> <p>○自治会の運営や活動に関しては、役員の高齢化や担い手不足、一部の役員への負担集中、参加者の固定化等、多くの課題があり、自治会への加入促進や自治会の枠を越えた住民自治組織の設立支援を行い、地域住民の主体的な活動を推進していく。</p>

細節	1 コミュニティ活動の活性化を図る					担当部課	
重要業績評価指標 (KPI)	住民自治組織交付金交付団体数 (累積)					市民生活部地域協働課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	地域自治組織 (地域自治システム) の立ち上げを推進し、地域の活性化を図る。						
主な具体的事業等	ずっと住みたい地域づくり支援事業				No. 1		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標	単年 (件) 累積 (件)	1 5	1 6	1 7	4 11	5 16	0%
実績	単年 (件) 累積 (件)	0 4	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
d	令和3年度は2地区において準備組織を立ち上げ、令和4年度の住民自治組織の設立を目指している。将来的な組織設立に向けて、住民主体の地域活動について意識醸成を図っていく。						
細節	2 地域の均衡ある発展を図る					担当部課	
重要業績評価指標 (KPI)	離島交流人口 (単年)					復興企画部地域振興課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	離島航路利用者数 (離島住民ではない渡島者) を増加し、離島の活性化を図る。						
主な具体的事業等	離島航路維持事業・離島振興対策事業				No. 2		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標	(人)	88,670	102,647	107,779	113,168	118,826	49%
実績	(人)	43,703	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
コロナ影響	d	網地島観光パンフレットを作成し、島のPRを行ったが、航路利用者については新型コロナウイルス感染症の影響により定員数を半数程度に制限していることもあり、目標に対して49%の達成状況となっている。今後は航路事業者への支援並びに各離島の観光PRを継続しつつ、島内でのイベントを企画することで離島航路利用者数の回復を図る。					
細節	3 友好都市等との交流を推進する					担当部課	
重要業績評価指標 (KPI)	友好都市等との交流事業件数 (単年)					復興企画部地域振興課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	友好都市等 (国内外5都市) との交流事業を推進し、地域の活性化を図る。						
主な具体的事業等	姉妹都市・友好都市交流推進事業				No. 3		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標	(件)	10	10	10	10	10	0%
実績	(件)	0	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
コロナ影響	d	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、交流事業は全て中止された。交流再開の見通しが立たない状況であるが、これまで築き上げてきた交流事業が途絶えぬよう、オンラインを活用した交流事業等の実施に努める。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	1 住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまち
---	---------------------------

節	2 少子高齢化社会に対応する移住・定住の促進						
関連するSDGs							
数値目標 (KGI)	東京圏から本市への転入者数 (単年)						
担当部課	復興企画部SDGs移住定住推進課						
KGI設定根拠 (想定される効果)	東京圏から本市への転入者数の増加を図り、本市の移住人数の増加を図る。						
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標 (人)	539	543	546	547	550	86%	
実績 (人)	462	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
B	<p>ふるさと回帰支援センターと連携を図り、東京圏でのPR活動を積極的に実施したほか、移住支援事業の要件緩和や住宅取得に係る補助制度を創設したことで、移住しやすい環境を整備し、東京圏からの移住を促進した。</p> <p>引き続き、東京圏でのPR活動を実施するとともに、令和4年度から実施するふるさとワーキングホリデー事業やふるさと納税を通じて関係人口の創出拡大を図り、将来の移住定住を促進する。</p>						

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○移住・定住特設サイトのリニューアルやお試し移住体験事業の実施、住宅取得等に係る支援等のサポート体制を充実させたことから、新型コロナウイルス感染症の影響がある中でも目標を大きく上回る移住人数となった。</p> <p>○また、外国人に対しても、生活の不安に対応し、安全・安心な生活を送ることができるよう支援することで、定住へとつながるものと思われる。</p> <p>○今後も継続して効果的な情報発信及びサポート体制の充実を図り、移住・定住人数を増加させていきたい。</p>

細節	1 移住したくなるライフスタイルの形成を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	移住コンシェルジュを活用した本市への移住人数 (単年)					復興企画部SDGs移住定住推進課
KPI設定根拠 (想定される効果)	移住コンシェルジュ事業 (移住希望者へのサポート事業) を推進し、移住人口の増加を図る。					
主な具体的事業等	移住促進事業				No. 4	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	20	20	20	20	20	380%
実績 (人)	76	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	首都圏でのPR活動や石巻市移住定住特設サイトのリニューアルのほか、令和3年度からお試し移住体験事業を実施し、移住希望者へのサポートを行ったこと、更には住宅取得等に係る支援制度を創設したことにより、目標を大きく上回る移住者数となった。引き続き移住希望者に寄り添ったサポートを継続するとともに、移住促進イベントへの参加を通じて本市のPRを行い、移住者数の更なる増加を目指す。					
細節	2 国際社会に対応する安心な定住環境を整備する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	外国人相談窓口相談件数 (単年)					復興企画部地域振興課
KPI設定根拠 (想定される効果)	外国人相談窓口 (外国人の生活等相談) の充実を図り、外国人の移住人数増加を図る。					
主な具体的事業等	外国人相談窓口開設事業				No. 5	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (件)	70	70	70	70	70	133%
実績 (件)	93	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	庁内のみならず、市内の商業施設3ヶ所にて、相談窓口ポスター等で周知を図っており、目標を達成することができた。今後も来庁した外国人住民への丁寧な対応を心掛け、より多くの外国人住民が安全・安心な生活を送ることができるよう努める。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	1 住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまち					
節	3 安心して暮らすための地域防災力などの向上					
関連するSDG s	  					
数値目標 (KGI)	防災訓練参加率 (単年)					
担当部課	総務部危機対策課					
KGI設定根拠 (想定される効果)	防災訓練 (市主催一斉訓練) 参加率の向上を図ることにより、防災力の向上を図る。					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	15.5	18.25	18.75	19.25	20	115%
実績 (%)	17.75	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
A	各家庭及び学校等が参加しやすいよう、「そのときにいる場所」で訓練を行う、シェイクアウト訓練を実施し周知を徹底した。今後もシェイクアウト訓練は継続して行いつつ、避難訓練等も同時開催し参加率を向上させたい。					

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○各家庭及び各学校、各事業者等が参加しやすいよう事前に専用サイト等にて登録した参加者が、指定日時の防災行政無線、電子メール、LINE、SNS等を合図にして、「そのときにいる場所」で訓練を行う、シェイクアウト訓練を実施することにより、目標値を大きく上回ることができた。</p> <p>○令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大等を考慮し避難訓練は実施しなかったが、今後はシェイクアウト訓練は継続して行いつつ、避難訓練等も同時開催し参加率を向上させたい。</p>

細節	1 地域防災力の向上を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	防災指導員数 (累積)					総務部危機対策課
KPI設定根拠 (想定される効果)	防災指導員数 (地域の各種防災指導員) の増加を図り、地域防災力の向上を図る。					
主な具体的事業等	宮城県防災指導員養成講習の開催					No. 6
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	297	372	447	522	597	83%
実績 (人)	247	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
 b	令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大のため、予定していた宮城県防災指導員養成講習が中止になり、防災指導員の増加には至らなかった。令和4年度は養成講習を開催し、講習の開催について積極的に周知することで、防災指導員の増加を図っていく。					
細節	2 防災情報を発信する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	災害メール配信サービスの登録者人数 (累積)					総務部危機対策課
KPI設定根拠 (想定される効果)	災害メール (市の災害情報メール) の登録者人数を増やし、市民の防災情報の強化を図る。					
主な具体的事業等	災害情報発信事業					No. 7
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標	単年 (人)	625	625	625	625	320%
	累積 (人)	10,632	11,257	11,882	12,507	
実績	単年 (人)	2,002	-	-	-	
	累積 (人)	13,451	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	災害情報に関する登録制メール及び公式LINEについて、市報、ホームページ、コミュニティFM等にて周知を行い、2,002人が新たに登録した。今後は既存の周知方法の他にSNS等の方法を活用し、登録者数をさらに増加させたい。					
細節	3 消防機能・交通安全を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	消防団資機材整備件数 (累積)					総務部危機対策課
KPI設定根拠 (想定される効果)	消防団の資機材 (ポンプ置場、消防車両等) の整備を推進し、地域防災力の向上を図る。					
主な具体的事業等	消防設備整備事業					No. 8
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標	単年 (件)	24	19	14	15	75%
	累積 (件)	24	43	57	72	
実績	単年 (件)	18	-	-	-	
	累積 (件)	20	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
C	消防ポンプ置場1棟、消防車両7台、耐震性貯水槽2基を整備したほか、無蓋防火水槽8基の浚渫整備を実施した。今後も消防団組織体制の見直しを図りながら、整備を進めていく。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	1 住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまち
---	---------------------------



節	4 誰もが平等に生きるための男女共同参画社会の推進					
関連するSDG s	  					
数値目標 (KGI)	「男女共同参画社会」という言葉の認知度 (単年)					
担当部課	復興企画部地域振興課					
KGI設定根拠 (想定される効果)	「男女共同参画社会」という言葉の認知度を向上させ、男女共同参画社会への取組を推進する。					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	100	100	100	100	100	77%
実績 (%)	76.6	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
C	<p>市民意識調査によると、「言葉も内容も知っている」は39.7%、「言葉は聞いたことがある」は36.9%であった。男女共同参画への理解は進みつつあるが、現状としては様々なハラスメントや性的少数者への差別などのほか、女性ばかりでなく男性に向けたDVなども社会問題となっていることから、なお一層男女共同参画の理念を浸透させる必要がある。市内全域で男女共同参画社会を推進するためには、地域、学校、職場、家庭における男女共同参画の推進が重要であり、企業・学校などとの連携協力が必要であるため、各種セミナーや研修を実施する。</p>					

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性	
<p>○令和3年度の各目標の達成状況をみると、男女共同参画の理念及び推進の必要性を広く普及啓発し、多様性に富んだ社会の担い手として女性が能力を発揮できるよう、男女共同参画社会の形成を促進する各種施策を実施していく必要がある。</p> <p>○今後、家族の協力や職場においての環境整備を推進するため、女性人材育成事業、女性活躍推進事業、子育て参加促進事業及び啓発事業を実施するほか、市内中学校に通う中学生を対象に助産師の講義や、妊婦疑似体験をすることにより、妊産婦への思いやりを育み、命の大切さ、子供を産み育てることの意義を理解させ、社会全体で出産や育児を支える環境作りを目指す。</p>	

細節	1 政策・方針決定の場への女性の参画を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	審議会・委員会等に占める女性委員の割合 (単年)					復興企画部地域振興課
KPI設定根拠 (想定される効果)	庁内の審議会・委員会等の女性委員割合を向上し、男女共同参画社会の構築を推進する。					
主な具体的事業等	男女共同参画推進事業 (女性活躍推進事業)					No. 9
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	40	40	40	40	40	70%
実績 (%)	28	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
C	令和3年度は28.0%となり、目標値にはまだ届いていない状況である。今後とも、庁内掲示板等を使い、各課に女性の登用促進を呼びかけるとともに、女性人材リストを活用してもらえるよう周知する。また、女性人材育成セミナー等を開催することで、スキルアップを図り、委員登用数の増加を目指す。					
細節	2 社会のあらゆる分野における意識啓発を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	「育児や家事の役割」について「夫婦同様」との回答割合 (単年)					復興企画部地域振興課
KPI設定根拠 (想定される効果)	各種意識啓発活動等を促進し、家庭内での男女共同参画社会を促進する。					
主な具体的事業等	男女共同参画推進事業 (子育て参加促進事業)、子育てしやすい職場環境整備推進事業					No. 10
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	70	70	70	70	70	71%
実績 (%)	49.9	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
C	令和3年度は49.9%に留まっており、家事や育児は、基本的には妻の役割であるという考えが根強く残っていることが伺える。今後、各種セミナーの中で、性別による固定的役割分担意識の改善を図るための講義を実施し、市報や女性人材リスト等を活用し、情報が対象個人に届くように工夫する。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	1 住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまち
---	---------------------------

節	5 持続可能な公共交通ネットワーク整備の推進					
関連するSDG s	 					
数値目標 (KGI)	公共交通利用者数 (単年)					
担当部課	復興企画部地域振興課					
KGI設定根拠 (想定される効果)	公共交通 (鉄道、路線バス、住民バス、市民バス、航路) 利用者数が増加するよう施策を展開し、公共交通利用者の増加を図る。					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	368,662	372,349	376,072	379,833	383,631	81%
実績 (人)	297,157	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
B	令和3年度においては目標に対し80.6%の達成となっており、概ね順調な進捗となっている。各事業の推進にあたっては地域住民や交通事業者との連携が不可欠であることから、今後も密に調整を行い、地元ニーズに即した公共交通を実現することで利用者数の増加を図る。					

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○令和3年度においては概ね順調な進捗となっているが、人口減少や、新型コロナウイルス感染拡大などを要因として、年々利用者は減少している状況である。</p> <p>○本市では、地域の公共交通を持続可能なものとするため、令和3年度末に石巻市総合交通計画を策定しており、令和4年度以降は本計画に沿って各施策を実施していくこととなる。 本計画策定時に行った住民ワークショップやヒアリング、アンケート調査においては、運行情報などの情報取得手段の不足や、郊外部から市街地へのアクセス方法の不足などが課題として挙げられていることから、今後はこれらの課題改善に努める。</p> <p>○令和4年度においては、河北・雄勝・北上地区を路線再編の重点地区に設定し、総合的に見直しを行うほか、公共交通の運行情報をオープンデータ化することで、市民にとってわかりやすく、利用しやすい公共交通の実現を推進する。</p> <p>○また、上記に加え、本市職員を対象とした「公共交通チャレンジデー」を実施し、市が率先して公共交通を利用することで公共交通に対する市民の意識醸成を図る。</p>

細節	1 持続可能な公共交通体系を構築する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	公共交通利用促進事業実施回数 (累積)					復興企画部地域振興課
KPI設定根拠 (想定される効果)	公共交通利用促進事業 (小学生等を対象にした公共交通利用セミナー) を展開し、公共交通の利用者の増加を図る。					
主な具体的事業等	住民・市民バス路線再編等事業				No. 11	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標	単年 (回) 累積 (回)	2 2	2 4	2 6	2 8	150%
実績	単年 (回) 累積 (回)	3 3	- -	- -	- -	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	本市の公共交通について市民に知ってもらう機会としてワークショップ及びヒアリングを計3回実施した。今後も本事業を継続することで、公共交通に対する市民の関心を高める。					
細節	2 市民生活を支える公共交通等を安定的に維持する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	公共交通ネットワーク充足率 (単年)					復興企画部地域振興課
KPI設定根拠 (想定される効果)	充実した公共交通ネットワークを維持し、利便性の高い公共交通体系を維持する。					
主な具体的事業等	路線バス運行維持対策補助事業・住民バス運行費補助事業・牡鹿地区市民バス運行事業				No. 12	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (%)		100	100	100	100	100%
実績 (%)		100	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	本市では地域間の移動を支える路線バスと、地域内の移動を支える住民バス等が運行しており、高齢化が加速する社会では必要不可欠なものとなっている。今後もこれらの公共交通を維持するため、各運行主体への支援及び市民バスの運行を継続する。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	1 住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまち
---	---------------------------


節	6 未来につなぐ震災伝承の推進					
関連するSDG s						
数値目標 (KGI)	震災遺構来訪者数 (単年)					
担当部課	総務部震災伝承推進室					
KGI設定根拠 (想定される効果)	震災遺構 (門脇小、大川小) 来訪者数を指標とし、震災伝承を推進する。 【参考】目標値：138,000人 (内訳：門小78,000人、大川小60,000人)					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	45,000	138,000	138,000	138,000	138,000	109%
実績 (人)	49,245	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
A	<p>令和3年7月18日に震災遺構大川小学校が開場した後、直営により施設維持管理を行い、ホームページの立ち上げや、地元紙、情報誌等への記事掲載により施設の周知を図った。来訪者数の月間目標値を5,000人とし、開場以降の9か月間における目標を達成した。今後は、令和4年4月3日にオープンした震災遺構門脇小学校とともに石巻南浜復興祈念公園東日本大震災津波伝承館などと連携し、相乗効果を図り来訪者の増加につなげていく。</p>					

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○令和3年度は、地域の方々や関係団体等と協議を重ね、多くの人々の協力を得ながら、震災遺構 (大川小学校、門脇小学校) の整備を行った。</p> <p>○令和3年7月18日に開場した震災遺構大川小学校については、開場後多くの方々に来訪しており、令和4年3月11日には、3,000人を超える方々に来ていただいた。震災遺構としてマスコミ等に多数取り上げられ、語り部を行っている団体等の活動もあり、来訪者数は月間目標値を超えている。</p> <p>○また、県内の震災伝承に携わる行政機関や、関係団体との協議会等への参画により、情報収集を図り、震災伝承の推進を図ってきた。</p> <p>○今後は、市内の震災伝承関係団体との支援組織の立ち上げを行い、更なる関係団体との連携を図り、効果的・効率的な震災伝承の推進や交流促進を図り、多くの方々へ被災の実情と教訓を風化させることなく伝承を行っていく。</p>

細節	1 震災伝承を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	震災伝承施設ホームページアクセス件数 (単年)					総務部震災伝承推進室
KPI設定根拠 (想定される効果)	震災伝承施設のホームページアクセス件数を指標とし、震災伝承を推進する。					
主な具体的事業等	震災伝承事業					No. 13
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (件)	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	191%
実績 (件)	95,424	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	震災遺構大川小学校のホームページを令和3年7月に開設した。大川小学校は、震災遺構として全国的に知られており、マスコミとの連携により、地元紙をはじめ全国紙にも多数掲載していただいたこともあり、記事掲載の翌日には、1,230件ものアクセスがあった。令和4年度から指定管理制度を導入したことから、今後は、指定管理者や関係団体等と連携し、情報発信を推進していく。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	2 都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち
---	---------------------------

節	1 豊かな自然環境の保全・生活環境の充実						
関連するSDG s							
数値目標 (KGI)	CO ₂ 排出量 (単年)						
担当部課	市民生活部環境課						
KGI設定根拠 (想定される効果)	地球温暖化を抑制するため、CO ₂ 排出量の削減を目指し、自然環境の保全を図る。						
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標 (千 t-CO ₂)	1,254	1,232	1,210	1,188	1,166	106%	
実績 (千 t-CO ₂)	1,188	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
A	<p>※令和3年度実績値：2019年度部門別CO₂排出量の現況推計</p> <p>CO₂排出量の削減については、各部門ごとに減少傾向にあるが、主に家庭部門の排出量が減少している。今後も太陽光発電システム等補助金の支援や環境イベント及び市民講座等での普及啓発を図り、さらなる削減を目指す。</p>						

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○地球温暖化の主な原因とされているCO₂排出量の削減については、目標値を上回る結果となっている。</p> <p>○豊かな自然環境や安心安全な生活環境を次世代に引き継ぐために、今後ともCO₂削減や省エネの必要性を継続して市民、事業者等へ普及啓発していくことで、環境に対する意識を持ち、地球温暖化対策の取組の定着が図られるものとする。</p>

細節	1 自然環境保全の普及・啓発を行う					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	環境イベント、研修等開催件数 (単年)					市民生活部環境課
KPI設定根拠 (想定される効果)	環境イベント (環境フェア等)、研修会 (市民講座等) を行い市民に対する意識啓発を図る。					
主な具体的事業等	環境フェア実施事業、環境市民育成事業				No. 14	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (件)	7	7	8	9	10	43%
実績 (件)	3	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
コロナ影響	d					新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントや各種講座が中止となったが、今後も環境に対する知識の習得や自然との触れ合いを目的とする講座を企画するなどし、一人でも多くの市民が環境問題に関心を持っていただけるよう取り組んでいく。
細節	2 生活環境を保全する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	清掃奉仕活動実施団体数 (単年)					市民生活部環境課
KPI設定根拠 (想定される効果)	清掃奉仕活動 (自治会等) を実施している団体数を増加させ、衛生的環境を推進する。					
主な具体的事業等	環境美化促進事業 (クリーン運動)				No. 15	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (団体)	220	220	220	220	220	68%
実績 (団体)	149	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
コロナ影響	C					過去2か年 (令和2年度、令和3年度) は新型コロナウイルス感染症の影響により各団体の集まりが減少したため活動も低下したものと解される。また、側溝清掃については、一部の助成制度がある旨を各団体へ再周知し、作業の円滑を推進する。
細節	3 再生可能エネルギー等を有効活用する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	太陽光発電システム等補助金交付件数 (累積)					市民生活部環境課
KPI設定根拠 (想定される効果)	太陽光システムの設置に係る支援に努め、再生可能エネルギーの充実に努める。					
主な具体的事業等	太陽光発電等普及促進事業				No. 16	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標	単年 (件) 累積 (件)	440 5,482	440 5,922	440 6,362	440 6,802	79%
実績	単年 (件) 累積 (件)	346 5,319	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
C	太陽光発電システムの設置数が年々減少していることから補助金の交付件数が年度目標値を下回る結果となった。太陽光発電システムの有用性や補助金制度について周知活動を行うとともに、変化する需要に対応しながら普及促進に努める。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	2 都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち
---	---------------------------


節	2 持続可能な社会を目指すごみの減量化と資源循環の推進					
関連するSDG s	  					
数値目標 (KGI)	ごみ総量 (単年)					
担当部課	市民生活部廃棄物対策課					
KGI設定根拠 (想定される効果)	ごみの減量化、資源循環を推進し、ごみ総量 (家庭系ごみ、事業系ごみ等) の減少を図る。					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (t)	52,517	51,325	50,148	48,984	47,838	98%
実績 (t)	53,400	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
B	<p>ごみの減量化と資源循環の推進により、ごみ総量の減少が図られた。ごみの総量を減らすためには、ごみ減量化及び資源循環の両方を並行して推進することが必要であり、細節に掲げた具体的事業等を引き続き行っていく必要がある。また、ごみの分別や3Rが図られるためには、ごみの排出者である市民及び事業者の理解も欠かせないことから、継続的な分別指導、出前講座や広報などの普及啓発活動も引き続き行っていく。</p>					

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性	
<p>○令和3年度のごみ総量の実績は、目標値に届かなかった。</p> <p>○ごみの減量化に関しては、KPIが目標値に届かなかったものの、生ごみ減量容器購入費補助事業では交付件数が前年度に比べて大きく伸びており、市民の生ごみ減量化に対する関心が高まっていると推測される。</p> <p>○再資源化については、デジタル化や新型コロナウイルス感染症の影響による生活様式の変化など構造的要因もあり、既存の再生資源集団回収量が減少傾向であり、リサイクル率が低調に推移している。</p> <p>○ごみの減量と資源循環型社会を構築するためには、市民、事業者並びに行政が一体となって3R (Reduce・Reuse・Recycle) を推進していくことが必要であり、排出抑制によるごみ量の削減や、適正分別の取組、新規品目の資源回収等による資源化率の向上を図っていく。</p> <p>○ごみの分別指導や出前講座やイベント等での啓発活動、ごみの減量化・再資源化に係る現行施策の市民への周知徹底を進めるほか、ごみ処理方針の現状に沿った見直しやプラスチック等の新たな資源回収施策の検討などを進めていき、ごみの減量化・再資源化を図っていく。</p>	

細節	1 ごみ減量化を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	市民一人あたりのごみ排出量 (単年)					市民生活部廃棄物対策課
KPI設定根拠 (想定される効果)	市民の意識醸成、再資源化を促進し、市民一人あたりのごみ排出量を減らす。					
主な具体的事業等	ごみ集積所設置支援事業、生ごみ減量容器購入費補助事業				No. 17	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (g/人・日)	1,029	1,017	1,004	992	980	98%
実績 (g/人・日)	1,051	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
b	上記事業の補助金を町内会や市民へ交付し、公衆衛生の向上とごみの減量化を図った。特に生ごみ減量容器購入費補助金実績は前年度の約2倍に増えており、現在講じている施策を市民へ周知徹底し、実行に移していくことや新たな施策を展開していく。					
細節	2 再資源化を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	家庭系ごみリサイクル率 (単年)					市民生活部廃棄物対策課
KPI設定根拠 (想定される効果)	ごみの分別などを徹底し、家庭系ごみのリサイクル率を向上する。					
主な具体的事業等	再生資源集団回収報奨金交付事業、ごみ収集及び資源化事業				No. 18	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	13.0	13.5	13.9	14.4	14.9	78%
実績 (%)	10.2	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
c	再生集団資源回収を行う町内会等に対して報償金を交付し、資源回収の促進を図ったが、デジタル化に伴う新聞・雑誌古紙発生量の減少など構造的要因もあり回収量が減少傾向である。3Rの推進に向け、分別の徹底・啓発活動、処理方針の見直しを検討していく。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	2 都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち
---	---------------------------

節	3 安全安心な住環境と都市機能の整備の推進					
関連するSDGs						
数値目標 (KGI)	住み続けたいと思う市民の割合 (単年)					
担当部課	復興企画部SDGs移住定住推進課					
KGI設定根拠 (想定される効果)	住環境・都市機能の整備を推進し、本市に住み続けたいと思う市民の割合を増やす。					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	83	83.5	84	84.5	85	98%
実績 (%)	81.3	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
B	<p>市民意識調査では、住み続けたい要因の上位は地元への愛着や地域の人たちとのつながりがあること、災害に強いことであり、目標に近い実績をあげることができた。今後も安全安心な住環境の整備を進めることで、さらに住み続けたいまちとなるよう、事業を推進していく。</p>					

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○道路やブロック塀、下水道等の直接的に多くの人に関係する部分については、概ね高い達成率となっており、安全安心な住環境の整備は進んでいると考える。</p> <p>○市民意識調査における石巻市から他自治体へ移りたい要因の上位が「交通の便の悪さ」や「買い物や遊びの際の便が悪い」等の住環境の悪さであったことから、今後事業を着実に進め、都市機能の整備及びそれらへのアクセスしやすさを改善することで住み続けたいと思う市民を増やせるよう、進捗管理をしっかりと行う。</p>

細節	1 持続可能な生活基盤整備を推進する					担当部課	
重要業績評価指標 (KPI)	立地適正化計画進捗率 (累積)					建設部都市計画課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	立地適正化計画 (コンパクトシティ・プラス・ネットワーク) の進捗により持続可能な生活基盤を整備する。						
主な具体的事業等	石巻市立地適正化計画策定事業				No. 19		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標 (%)	30	100	100	100	100	100%	
実績 (%)	30	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
a	立地適正化計画の策定に着手し本市の現況分析等に取り組んだ。引き続き、庁内関係課による検討会議及び学識経験者や民間事業者等による懇談会を開催し、多様な意見を聴取しながら当該計画策定に向け取り組む。						
細節	2 災害に対する備えを充実させる					担当部課	
重要業績評価指標 (KPI)	危険ブロック塀等除却事業助成件数 (単年)					建設部建築指導課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	危険ブロック塀等除却事業助成件数を増加させ、災害に対する備えを充実させる。						
主な具体的事業等	危険ブロック塀除却等事業				No. 20		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標 (件)	100	100	100	100	100	113%	
実績 (件)	113	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
a	危険度の高いブロック塀等を除却あるいは、除却跡地に軽量の塀等を設置する者に対する費用の一部助成について補助限度額の増額を行ったことにより、多様なケースに対応可能となった。今後は、特にスクールゾーン内で危険性の高いブロック塀や未改修のブロック塀の所有者に対して、除却の協力を依頼し、安全確保に繋げる。						
細節	3 安全安心な公営住宅を提供する					担当部課	
重要業績評価指標 (KPI)	移転計画に基づく市営住宅から復興公営住宅への移転世帯数 (累積)					建設部住宅課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	既存の市営住宅から復興公営住宅への移転件数を増加させ、安全安心な公営住宅を提供する。						
主な具体的事業等	市営住宅入居者移転計画推進事業				No. 21		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標	単年 (件) 累積 (件)	15 32	19 51	19 70	15 85	25 110	233%
実績	単年 (件) 累積 (件)	35 53	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
a	過去に移転を見送っていた世帯に対しても改めて移転意向の確認を行い、希望に沿った住戸の確保に努めた結果、目標値を超える多くの世帯が移転した。引き続き移転意向の確認と丁寧な事業説明を行い、移転世帯数の増加を図る。						

章	2 都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち						
節	3 安全安心な住環境と都市機能の整備の推進						
細節	4 空き家対策を強化する					担当部課	
重要業績評価指標 (KPI)	空き家バンク登録戸数 (累積)					建設部住宅課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	空き家バンク (空き家物件情報をホームページ上などで提供する仕組) の登録戸数を増加させ、空き家対策を強化する。						
主な具体的事業等	空家等対策推進事業					No. 22	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率	
目標	単年 (件) 累積 (件)	20 20	20 40	20 60	20 80	20 100	45%
実績	単年 (件) 累積 (件)	9 9	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
d	令和3年度に空き家バンクを開設後、市内不動産事業者等を対象とした説明会を開催し、制度の周知と物件の登録を働きかけた。今後はフェイスブック等SNSをはじめ様々な広報媒体により幅広く情報発信を行い、登録件数を増加させる。						
細節	5 道路整備を推進する					担当部課	
重要業績評価指標 (KPI)	道路修繕予算執行率 (単年)					建設部道路課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	道路修繕予算の執行率を向上させ、道路の整備を推進する。						
主な具体的事業等	道路整備事業					No. 23	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率	
目標 (%)	90	92	94	96	100	102%	
実績 (%)	91.62	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
a	道路整備を進めていくため、道路施設の適切な維持管理を行うとともに、優先度の高い箇所での修繕を効率的に実施することにより、道路利用者の安全かつ快適な道路の利用を確保する。						
細節	6 公園整備を推進する					担当部課	
重要業績評価指標 (KPI)	公園長寿命化更新件数 (累積)					建設部都市計画課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	公園長寿命化 (維持・補修等整備) を目的とした整備を推進する。						
主な具体的事業等	公園施設長寿命化対策事業					No. 24	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率	
目標	単年 (箇所) 累積 (箇所)	8 8	8 16	8 24	8 32	8 40	0%
実績	単年 (箇所) 累積 (箇所)	0 0	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
d	令和3年度においては、15箇所への対策工事に着手し、令和4年8月の完成を予定している。石巻市都市公園施設長寿命化計画に基づき事業を推進するが、随時施設状況を確認し、優先順位を考慮しながら事業推進を図る。						

章	2 都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち					
節	3 安全安心な住環境と都市機能の整備の推進					
細節	7 下水道等の整備を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	下水道復興事業進捗率 (累積)					建設部下水道建設課
KPI設定根拠 (想定される効果)	下水道復興事業 (地盤沈下等による雨水排水設備事業等) を推進する。					
主な具体的事業等	下水道復興事業					No. 25
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	100	100	100	100	100	93%
実績 (%)	92.9	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
b	新設排水ポンプ場11か所のうち、令和3年度までに7か所が完成した。作業員の増員、工場製品の採用等による作業の効率化により工程の短縮を図り、早期の完成を目指す。					
細節	8 河川・港湾の整備を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	石巻港取扱貨物量 (単年)					建設部河川港湾高規格道路整備推進課
KPI設定根拠 (想定される効果)	国・県等、関係機関と連携し、石巻港の取扱貨物量を増加させる。					
主な具体的事業等	仙台塩釜港「石巻港区」港湾整備推進事業					No. 26
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (万 t)	440	455	470	485	500	77%
実績 (万 t)	337	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
c	※令和3年度実績値：令和2年宮城の港湾統計 港湾整備の促進とともにカーボンニュートラルポートなど石巻港区の新たな港湾利用に向けた調査・検討を継続して行っていく。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	3 共に支え合い誰もが生きがいを持ち自分らしく健康に暮らせるまち
---	----------------------------------

節	1 安心して妊娠・出産・子育てができる環境の充実						
関連するSDG s							
数値目標 (KGI)	合計特殊出生率 (単年)						
担当部課	復興企画部SDGs移住定住推進課						
KGI設定根拠 (想定される効果)	子育て環境の充実を推進する施策を展開し、合計特殊出生率 (一人の女性が出産可能とされる15歳から49歳までに産む子供の数の平均) の向上を目指す。						
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標 (-)	1.52	1.52	1.52	1.52	1.52	83%	
実績 (-)	1.26	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
B	前年度と比較すると0.01上昇しているものの出生者数及び女性人口は減少している。合計特殊出生率の向上のために女性が子どもを産み育てやすい環境を整えることが重要であるため、結婚から子育てまで切れ目のない支援を推進していく。						

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性	
<p>○新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、概ね達成できた。</p> <p>○様々な家庭の状況があり、相談内容や抱えている悩みも多岐に渡ることから、今後も関係機関と連携を取りながら継続的な支援を行い、安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくりを推進していく。</p>	

細節	1 妊娠から出産、子育て期における切れ目のない支援を行う					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	新生児訪問事業 (乳児全戸訪問事業) 実施率 (単年)					保健福祉部健康推進課
KPI設定根拠 (想定される効果)	新生児訪問事業 (保健師による生後4ヶ月未満の赤ちゃんがいる世帯への訪問事業) の実施率を向上させ、子育て期の支援を充実させる。					
主な具体的事業等	産婦支援事業 (新生児訪問事業 (乳児家庭全戸訪問事業))				No. 27	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	98.5	98.5	98.5	98.5	98.5	96%
実績 (%)	94.4	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
コロナ影響	b 新型コロナウイルス感染拡大を懸念して保護者から訪問を断られることがあり、実施件数が減少し、電話等での聞き取りで対応したが、今後は医療機関や各種団体と連絡を図り、育児不安の解消や孤立化を防止するため、訪問、電話、相談等の機会を増やし支援していく。					
細節	2 子どもを産み育てやすい環境づくりを推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	子育て世代包括支援センター相談窓口設置数 (累積)					保健福祉部子育て支援課
KPI設定根拠 (想定される効果)	子育て世代包括支援センター (子育て相談窓口) の窓口設置箇所を増やし、子育て環境を充実させる。					
主な具体的事業等	子育て世代包括支援センター事業 (地域子ども・子育て利用者支援)				No. 28	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (箇所)	3	3	3	3	4	100%
実績 (箇所)	3	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	子育て支援課相談窓口のほか、2ヵ所の委託事業所で実施しており、地域の相談窓口として認知されつつあり、相談件数の増加に加えて複合相談に対応することで、関係機関との連携が取れるようになってきた。今後は、旧町エリアへの移動相談等を検討していく。					
細節	3 子どもが安心して過ごせる環境を整備する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	保育施設及び放課後児童クラブ待機児童数 (単年)					保健福祉部子ども保育課 保健福祉部子育て支援課
KPI設定根拠 (想定される効果)	保育施設等の待機児童数を減少させ、子育て環境を充実させる。					
主な具体的事業等	保育士確保支援事業、公立幼稚園・保育所・こども園再編計画事業、放課後児童クラブ事業				No. 29	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標	保育施設 (人) 児童クラブ (人)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
実績	保育施設 (人) 児童クラブ (人)	8 5	- -	- -	- -	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
b	保育の受皿確保に向けて新たに13人へ保育士就職事業補助金を交付したほか、保育供給量の確保と人的資源の有効活用を図るため、再編計画に基づき、(仮称)河北地区統合保育所の開設準備を進めた。利用児童が多い蛇田及び鹿又地区放課後児童クラブでは、令和4年度の民間委託に向けて準備を行い、利用定員数を拡充した。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	3 共に支え合い誰もが生きがいを持ち自分らしく健康に暮らせるまち
---	----------------------------------

節	2 生きがいを持ち自分らしく暮らせる高齢者福祉の充実					
関連するSDG s						
数値目標 (KGI)	「生きがい」を持ちながら暮らしている高齢者の割合 (単年)					
担当部課	保健福祉部介護福祉課					
KGI設定根拠 (想定される効果)	高齢者に対する各種施策を展開し、「生きがい」を持ちながら暮らす高齢者の割合を増やす。					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	80	80	80	80	80	89%
実績 (%)	70.8	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
B	<p>高齢者が自分らしく生き生きと暮らしていくためには、一人ひとりが日々の目標を持ち、人との関わり合いの中で社会に自分の居場所を構築し、自分にとっての生きがいとは何かを見出していくことが重要である。</p> <p>高齢者が学習、趣味、スポーツ、社会活動など、さまざまな方法で生活の楽しみややりがいを見つけることができるような機会や場所を提供し、生きがいを感じながら暮らしている環境整備を進めていく。</p>					

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○新型コロナウイルス感染拡大に伴い、介護予防事業にも大きく影響を及ぼし、活動の休止や規模の縮小・回数の減等の対応を余儀なくされたが、感染防止対策を徹底しながら事業を行ってきた。</p> <p>その中で、高齢者が外出自粛等により社会参加の機会を失って閉じこもりがちな生活になってしまう等の課題が生じていることから、引き続き介護予防や社会参加の促進等の取り組みを関係団体と連携して進めていく。</p> <p>○また、在宅のひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の方に対し、住み慣れた地域でいつまでも健やかに安心して暮らし続けられるよう、各種在宅福祉サービスの充実により日常生活の支援を継続していく。</p>

細節	1 高齢者の生きがいがづくりを推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	生きがいと創造事業受講者数 (単年)					保健福祉部介護福祉課
KPI設定根拠 (想定される効果)	生きがいと創造事業 (60歳以上、創造活動と趣味を活用した生きがいがづくりを目的とする講座 (陶芸、木工等)) の受講者数を増加させ高齢者の生きがいがづくりを推進する。					
主な具体的事業等	高齢者の生きがいと創造の事業					No. 30
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	6,320	6,320	6,320	6,320	6,320	45%
実績 (人)	2,850	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
 d	新型コロナウイルス感染症対策として、1講座当たり受講者数を減らした開催等により、数値目標を達成することはできなかったものの、趣味を生かした生活により健康維持や介護予防にもつながることから、今後も感染予防対策を講じながら事業を継続していく。					
細節	2 介護予防等の取組を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	機能訓練訪問事業訪問延べ回数 (単年)					保健福祉部介護福祉課
KPI設定根拠 (想定される効果)	機能訓練訪問事業 (訪問指導員による相談、指導等) の回数を増やし、介護予防を推進する。					
主な具体的事業等	機能訓練訪問事業					No. 31
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (回)	480	480	480	480	480	33%
実績 (回)	158	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
 d	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、外出自粛などによって、高齢者の身体機能の低下が懸念されるため、本事業でフレイル等の予防が必要である。今後、訪問指導員派遣事業で機能訓練が必要と思われる利用者を本事業へつなげていく。					
細節	3 高齢者の生活支援を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	高齢者在宅福祉サービス事業利用者件数 (単年)					保健福祉部介護福祉課
KPI設定根拠 (想定される効果)	高齢者在宅福祉サービス事業 (寝具洗濯、バリアフリー補助、タクシー券、電話番号貸与、訪問理美容) 利用者数を増加させ、高齢者の生活支援を図る。					
主な具体的事業等	在宅高齢者サービス事業					No. 32
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (件)	1,162	1,190	1,190	1,190	1,190	86%
実績 (件)	997	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
b	ひとり暮らしや高齢者のみの世帯を見守り、必要なサービスを円滑に提供することができるような体制の整備や、居住環境の整備を推進していく。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	3 共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち
---	----------------------------------

節	3 共に安心して暮らせる障害福祉の充実					
関連するSDG s						
数値目標 (KGI)	障害福祉サービス利用人数 (単年)					
担当部課	保健福祉部障害福祉課					
KGI設定根拠 (想定される効果)	障害福祉サービス (介護、援護、就労支援、生活援助) の利用人数を増やし、障害福祉環境の充実を図る。					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	1,577	1,633	1,689	1,745	1,800	94%
実績 (人)	1,477	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
B	障害福祉サービスを利用することにより、障害のある人が、自ら行動できるための必要な支援を受け、在宅・施設での日常生活の安定及び就労等の社会参加促進に寄与した。今後とも、障害のある方が必要なサービスを利用できるよう、相談窓口の周知や障害福祉ガイドブックの配布等による情報提供に取り組んでいく。					

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○障害福祉サービスの提供や各種助成事業の実施により、安心した日常生活及び社会生活を送るための支援が図られた。</p> <p>○多様化するニーズや様々な障害の状況に応じたきめ細かな支援ができるよう、相談支援事業所、サービス提供事業所等と情報共有し連携しながら、各種支援事業に取り組んでいく。</p>


細節	1 障害者の自立と社会参加への支援を行う					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	共同生活援助 (グループホーム) 実利用人数 (単年)					保健福祉部障害福祉課
KPI設定根拠 (想定される効果)	共同生活援助 (グループホーム利用により社会参加を促す) の利用者数を増やすことにより、障害者の自立と社会参加を推進する。					
主な具体的事業等	障害者自立支援給付事業				No. 33	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	215	220	225	230	235	106%
実績 (人)	227	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	石巻市障害福祉サービス等支給決定基準に基づく支給決定により、公平かつ適正なサービス提供に努めた。サービス利用者の孤立の防止、生活への不安の軽減、共同生活による身体・精神状態の安定等が図られた。					
細節	2 相談・地域生活支援体制を構築する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	障害者相談支援件数 (単年)					保健福祉部障害福祉課
KPI設定根拠 (想定される効果)	相談・支援体制を充実させ、障害者相談支援件数を増やし、必要な情報の提供、権利擁護を行う。					
主な具体的事業等	相談支援事業				No. 34	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (件)	12,700	12,775	12,858	12,925	13,000	95%
実績 (件)	12,053	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
b	毎月の相談支援定例会や基幹相談支援センターの機能を活用した自立支援協議会での事例検討会及び学習会を通して、相談支援専門員の質の向上及び相談事業所間の連携が図られた。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	3 共に支え合い誰もが生きがいを持ち自分らしく健康に暮らせるまち
---	----------------------------------


節	4 誰もが元気に暮らせる心と体の健康づくりの推進						
関連するSDG s							
数値目標 (KGI)	健康寿命 (単年)						
担当部課	保健福祉部健康推進課						
KGI設定根拠 (想定される効果)	健康づくりや地域医療体制を充実させることにより、健康寿命 (日常的・継続的な医療・介護に依存せずに自分の心身で生命を維持し、自立した生活ができる期間) の延伸を図る。						
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標	男性 (歳) 79.76	79.76	79.76	79.76	79.76	100%	
	女性 (歳) 84.23	84.23	84.23	84.23	84.23		
実績	男性 (歳) 79.16	-	-	-	-		
	女性 (歳) 84.58	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
B	令和7年度の最終目標値は、平成29年度の宮城県健康寿命の数値を用いており、令和3年度の実績値は、最新データである平成30年度の本市の健康寿命を記載している。今後もさらなる健康寿命の延伸を目指し、第2次健康増進計画の推進を図っていく。						

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性	
<p>○本市の健康課題である生活習慣病の予防に重点を置き、市民・関係団体・行政が協働し、生涯を通じた健康づくりを地域全体で推進する第2次健康増進計画を推進することで、市民の健康寿命の延伸を目指す。</p> <p>○また、休日等急患診療対策事業を実施し、市民の急病に対する不安を解消するとともに、安心して暮らせる緊急患者の診療体制を確保していく。</p>	

細節	1 健康づくりを推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	各種がん検診受診率 (単年)					保健福祉部健康推進課
KPI設定根拠 (想定される効果)	市で行なっている各種がん検診の受診率を増加させる。					
主な具体的事業等	各種がん検診事業				No. 35	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	16.2	16.5	16.8	17.1	17.3	88%
実績 (%)	14.2	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
 b	令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響により多少の検診控えがあったものと予想される。受診率向上対策として、乳幼児健診の際、母親等に乳がん及び子宮頸がん検診の重要性を説明し、希望者にはその場で検診申込を受け付けた。令和4年度は、受診率の低い胃がん検診に焦点を当て受診率向上に取り組むこととしている。					
細節	2 地域医療体制を充実させる					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	休日当番医実日数 (単年)					保健福祉部健康推進課
KPI設定根拠 (想定される効果)	休日当番医を実施し、地域医療体制を充実させる。					
主な具体的事業等	地域診療体制推進事業 (休日等急患診療対策事業)				No. 36	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (日)	76	76	76	76	76	99%
実績 (日)	75	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
b	石巻市医師会、桃生郡医師会及び石巻歯科医師会と委託契約を締結し、一次救急医療体制の確保を図ることができた。今後も市民の急病に対する不安を解消するとともに、安心して暮らせる医療体制維持のため、本事業を継続していく必要がある。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	3 共に支え合い誰もが生きがいを持ち自分らしく健康に暮らせるまち
---	----------------------------------

節	5 みんなが共に支え合う地域共生社会の実現					
関連するSDG s						
数値目標 (KGI)	地域で支えあいが行なわれていると感じる人の割合 (単年)					
担当部課	保健福祉部保健福祉総務課					
KGI設定根拠 (想定される効果)	地域共生社会の構築を目指す施策を推進し、「地域で支えあいが行なわれていると感じる」市民の増加を図る。					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	51.1	53	55	57	60	101%
実績 (%)	51.7	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
A	<p>新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、地域主体による活動や地域住民を含む多様な主体との連携を推進することにより、住民相互における支え合う意識の醸成及び地域コミュニティの維持・強化に寄与した。</p> <p>今後は、地域における福祉活動の担い手の育成支援や各種相談支援の充実を図り、「地域で支えあいが行なわれていると感じる」市民の増加を図る。</p>					


令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○重要業績評価指標 (KPI) に掲げる4項目のうち、3項目の施策において目標値以上の実績となっており、数値目標 (KGI) 実績値の上昇に寄与したものと考えます。</p> <p>○一方で、新型コロナウイルス感染症の影響により、目標値に達しない事業があったため、目標値達成を目指し、事業の在り方を工夫するなど検討が必要である。</p> <p>○今後は、KPIに掲げる各施策について、目標値達成となるよう事業を推進し、地域で活動する多様な主体が支え合いながら生活し、地域力を高めることで、地域共生社会の構築を目指す。</p>

細節	1 地域での孤立防止を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	地域互助活動実施団体件数 (単年)					保健福祉部保健福祉総務課
KPI設定根拠 (想定される効果)	地域互助活動 (高齢者・障害者・子ども・生活困窮者を対象とした日常生活上の助け合い) が行なわれている団体数の増加を図る。					
主な具体的事業等	地域力強化推進事業					No. 37
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (件)	11	15	20	25	28	118%
実績 (件)	13	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	新規団体が2団体あり、取組団体が少しずつ増加している。今後は、本事業以外で互助の取組を行っている事業もあることから、関係部署と協議を行うなど連携しながら事業の整理を図り、より効果的な事業内容の検討を行っていききたい。					
細節	2 地域で支える活動と在宅医療・介護の連携を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	奨学金返還支援事業助成開始3年後の定住及び就業率 (単年)					保健福祉部保健福祉総務課
KPI設定根拠 (想定される効果)	就学支援金返還支援事業 (市内に居住し、市内の事業所に勤務する医療、福祉、介護等の専門職の奨学金返還金を助成する制度) を推進し、地元の福祉人材の向上を図る。					
主な具体的事業等	奨学金返還支援助成事業					No. 38
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	77.8	77	80	81	84	102%
実績 (%)	79.5	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	令和3年度は97人 (うち継続61人) に交付し、人材確保につながった。今後は、新規交付者数の増加を促すため、引き続き、市内外の関係機関に事業の周知を図るほか、関係する事業所と意見交換を行うなど、人材確保に向けた取組を推進していききたい。					
細節	3 各種相談事業を充実させる					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	弁護士による無料相談実施回数 (累積)					保健福祉部総合相談センター
KPI設定根拠 (想定される効果)	弁護士による無料相談事業を実施し市民の法律相談体制を充実させる。					
主な具体的事業等	市民相談事業					No. 39
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標	単年 (回) 累積 (回)	24 24	24 48	24 72	24 96	100%
実績	単年 (回) 累積 (回)	24 24	- -	- -	- -	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	複合的な問題を抱える相談者が多く、毎回予約枠はほぼ埋まっている状況にあることから、突然のキャンセルに対応するため、キャンセル待ちを導入した。今後も市報や各種相談での案内により周知を図っていく。					

章	3 共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち					
節	5 みんなが共に支え合う地域共生社会の実現					
細節	4 各種虐待防止・DV被害者支援を強化する					担当部課
重要業績評価指標（KPI）	虐待防止啓発活動実施回数（累積）					保健福祉部総合相談センター
KPI設定根拠 （想定される効果）	虐待防止に係る啓発活動を実施し、市民への意識啓発を図る。					
主な具体的事業等	虐待防止センター事業					No. 40
設定値（単位）	R3	R4	R5	R6	R7（最終）	令和3年度達成率
目標	単年（回） 累積（回）	10 20	10 30	10 40	10 50	50%
実績	単年（回） 累積（回）	5 5	- -	- -	- -	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> コロナ 影響 </div> d	新型コロナウイルス感染症の影響により出前講座の実施回数が減少したものの、講演会及びリーフレットの作成等については計画通り実施し理解促進が図られた。今後は各種団体の会議等において虐待防止の啓発及び相談窓口の周知等積極的な働きかけを行う。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	4 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち
---	-------------------------

節	1 賑わいと活気にあふれる商工業の振興						
関連するSDG s							
数値目標 (KGI)	総生産額 (第2次・3次産業) (単年)						
担当部課	産業部商工課						
KGI設定根拠 (想定される効果)	第2次産業 (工業・建設業)、第3次産業 (商業、金融業、運輸業、情報通信業、サービス業など) の総生産額の向上を図る。						
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率	
目標 (百万円)	491, 776	479, 736	467, 696	455, 666	443, 615	115%	
実績 (百万円)	566, 033	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
A	<p>※令和3年度実績値：平成30年度宮城県市町村民経済計算</p> <p>市内の商工業発展に向けた事業者支援として、各補助金制度の利用促進を関係機関と連携して実施することで、第2次・第3次産業に対する支援を行う。</p>						

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の利用者数や、事業間連携を要件とする助成金制度の利用数が伸び悩んでいるが、状況に対応した事業者支援を実施したことにより、市内産業の発展に対し一定の効果を得ることができた。</p> <p>○引き続き、状況に応じた支援を実施することで、商工業の振興を図っていく。</p>

細節	1 事業者への経営支援を行う					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	産業創造助成金の助成件数 (単年)					産業部商工課
KPI設定根拠 (想定される効果)	産業創造助成金 (人材育成・研究開発・情報提供・知的財産取得などの取組を実施する企業に対する助成金) の助成件数を推進し、地域事業者への支援を推進する。					
主な具体的事業等	企業育成支援事業				No. 41	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (件)	8	8	8	8	8	88%
実績 (件)	7	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
コロナ影響	b					新型コロナウイルス感染症の影響により、投資的、開発的事業が停滞し、展示会等のイベント自粛もあって目標件数に至らない結果とはなったが、引き続き周知を図り活用を促していく。
細節	2 就業環境の充実を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	勤労者福祉サービスセンター会員数 (累積)					産業部商工課
KPI設定根拠 (想定される効果)	勤労者福祉サービスセンター (中小企業向け福祉事業をサポートする組織) の会員数を増やす。					
主な具体的事業等	中小企業勤労者総合福祉事業				No. 42	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	2,620	2,640	2,660	2,680	2,700	96%
実績 (人)	2,525	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
コロナ影響	b					新型コロナウイルス感染症の影響により、ツアー事業等ができなかったことなどから目標値には至らなかったが、会員拡大や福利厚生事業の充実に向けて引き続き支援を実施していく。
細節	3 地域ブランドを育成する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	6次産業化・地産地消推進助成金の助成件数 (単年)					産業部商工課
KPI設定根拠 (想定される効果)	6次産業化・地産地消推進助成金の助成件数を増やし、地域ブランドの推進を図る。					
主な具体的事業等	6次産業化・地産地消推進事業				No. 43	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (件)	10	10	10	10	10	30%
実績 (件)	3	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
コロナ影響	d					新型コロナウイルス感染症の影響により、1次・2次・3次事業者間の足並みが揃わない状況や新商品開発等の新規事業への機運が低いこともあり目標件数に至っていない。6次産業化・地産地消推進センターとの連携により制度活用を促していく。

章	4 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち					
節	1 賑わいと活気にあふれる商工業の振興					
細節	4 中心市街地活性化を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	石ノ森萬画館・元気いちば利用者数 (単年)					産業部商工課
KPI設定根拠 (想定される効果)	萬画館・元気市場利用者数 (中心市街地の主要な施設) を増やし、中心市街地の活性化を図る。					
主な具体的事業等	中心市街地賑わい創出事業					No. 44
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	1,419,758	1,436,373	1,452,988	1,469,603	1,486,218	87%
実績 (人)	1,233,639	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> コロナ 影響 </div> b	石ノ森萬画館利用者は84,654人、元気いちば利用者は1,148,985人であった。新型コロナウイルス感染症の影響により、目標値には届かなかったが令和2年度を上回った。令和3年度から開始した市街地賑わい創出事業の活用が見込んでいたよりも少なかったため、今後は広く周知を行い、賑わい創出により利用者数増加に繋げていきたい。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	4 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち
---	-------------------------

節	2 持続可能な漁業・水産加工業の振興						
関連するSDG s							
数値目標 (KGI)	漁業生産高 (単年)						
担当部課	産業部水産課						
KGI設定根拠 (想定される効果)	水産事業への各種取組を推進し、漁業生産高 (石巻地方卸売市場 (石巻、牡鹿) の水揚高、養殖生産高) 向上を図る。						
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率	
目標 (百万円)	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000	97%	
実績 (百万円)	23,239	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
B	<p>各種取組の推進により、漁業生産高の向上につながっており、目標に近い実績をあげることが出来た。</p> <p>今後も、各種取組の着実な実行に務めながら、持続可能な漁業・水産加工業の振興に務める。</p>						

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○ほぼ目標どおりに進捗しており、各種取組の推進により、漁業生産高 (石巻地方卸売市場 (石巻、牡鹿) の水揚高、養殖生産高) 向上が図られている。</p> <p>○今後も、継続して事業を推進することとし、水産業の現状把握に努めながら、水産資源の管理、海洋環境の変化、漁業後継者の育成等の諸問題に対応するとともに、新型コロナウイルス感染症、ウクライナ情勢などの社会的情勢にも対応しながら、水産業の経営環境の向上に努めていく必要がある。</p>

細節	1 漁場環境の保全を推進する					担当部課	
重要業績評価指標 (KPI)	海洋の環境や生態系の保全に取り組む団体数 (累積)					産業部水産課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	海洋保全活動取組団体数を増やし、漁業環境の保全を図る。						
主な具体的事業等	水産多面的機能発揮対策事業、海岸漂着物等地域対策推進事業				No. 45		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標	単年 (団体) 累積 (団体)	1 3	2 5	1 6	1 7	1 8	600%
実績	単年 (団体) 累積 (団体)	6 8	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
a	藻場や干潟の保全に取り組む3団体と協定書を締結したほか、海洋環境保全に取り組む5団体 (うち前2団体と重複) に業務委託し、海洋保全に取り組んだ。取組団体数を増やしていくために、漁業関係団体の意識向上を図っていく。						
細節	2 操業体制の充実を図る					担当部課	
重要業績評価指標 (KPI)	新規漁業就業者数 (単年)					産業部水産課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	新規漁業就業者数の向上を目指す。						
主な具体的事業等	担い手育成総合支援事業				No. 46		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標	(人)	10	10	10	10	10	130%
実績	(人)	13	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
a	新規就業者は大型定置網船2名、カキ養殖1名、ノリ養殖2名、水産加工8名の計13名となった。潜在的な担い手の確保に向け情報発信、相談体制の強化に努めるとともに、就業後のサポートを行い働きやすい環境をつくることで離職率の低下を図る。						
細節	3 新たな生産体制・原料確保を促進する					担当部課	
重要業績評価指標 (KPI)	漁船誘致活動回数 (単年)					産業部水産課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	漁船誘致活動件数 (市内魚市場への水揚げを促進するための事業) を向上させる。						
主な具体的事業等	漁船誘致及び原魚等確保対策事業				No. 47		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標	(回)	15	15	15	15	15	107%
実績	(回)	16	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
a	石巻市漁船誘致及び原魚等確保推進委員会と協同し、16回 (290件) の誘致活動を実施した。今後も引き続き誘致活動を実施し、市長のトップセールスも積極的に行っていく。また、より効果的な漁船誘致活動を検証しながら、魚価の向上に向けて取り組む。						

章	4 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち					
節	2 持続可能な漁業・水産加工業の振興					
細節	4 水産物の流通体制の強化を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	水産物輸出量 (単年)					産業部水産課
KPI設定根拠 (想定される効果)	水産加工品の開発、供給体制の確保、流通機能の検討などを行い、水産物輸出量を維持する。					
主な具体的事業等	石巻産食品輸出力強化事業					No. 48
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (t)	420	430	440	450	460	552%
実績 (t)	2,320	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	オンライン商談会などを通じて積極的な販促活動ができた。令和4年度以降は農林水産省補助事業を活用しアメリカ向け輸出の体制強化を図る。					
細節	5 石巻産水産物のブランド化を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	ブランド認証シール活用事業所数 (単年)					産業部水産課
KPI設定根拠 (想定される効果)	ブランド認証シール活用事業所を増加させ、市水産物のブランド化を推進する。					
主な具体的事業等	石巻産水産物ブランド創出事業					No. 49
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (者)	11	12	13	14	15	91%
実績 (者)	10	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
b	引き続きブランド認証シールの活用を推進し、ブランド認知度向上に向けた活動を行う。					
細節	6 水産基盤の充実を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	漁港施設機能保全事業対策工事実施箇所数 (累積)					産業部水産課
KPI設定根拠 (想定される効果)	漁港施設の機能保全事業 (維持、補修等) により水産基盤施設 (ハード) の整備を推進し、水産基盤の充実を図る。					
主な具体的事業等	水産物供給基盤機能保全事業					No. 50
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 単年 (箇所)	2	7	6	6	6	150%
累積 (箇所)	2	9	15	21	27	
実績 単年 (箇所)	3	-	-	-	-	
累積 (箇所)	3	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	健全度Aである水浜分浜漁港北防波堤、羽坂漁港護岸・船揚場の3箇所の機能保全工事を実施した。漁港の施設機能を効率的に維持するため、優先順位を勘案の上、計画的な事業展開を行う。					


総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	4 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち
---	-------------------------

節	3 魅力的な農林畜産業の振興						
関連するSDGs							
数値目標 (KGI)	農業産出額 (単年)						
担当部課	産業部農林課						
KGI設定根拠 (想定される効果)	農業事業への各種取組を推進し、農業産出額 (稲作、野菜、果実、畜産等農業生産及び農畜産物を加工して作られた加工農産物の売上) の向上を図る。						
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率	
目標 (億円)	155.7	156.5	157.3	158.1	158.9	94%	
実績 (億円)	145.9	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">コロナ影響</div> B	<p>※令和3年度実績：令和2年市町村別農業産出額 (推計)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響による飲食店等の営業自粛等により、出荷価格や出荷量が減少したため、目標を大きく下回った。</p>						

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○概ね目標を達成することが出来た。</p> <p>○今後は、農業基盤の整備や森林整備の計画的な実施を行うとともに、農業者の確保・育成のための支援などを継続的に実施していく。</p> <p>○なお、生産体制は整っていることから、今後産出額は回復していくものと考えている。</p> <p>○また、農業生産を阻害する有害鳥獣対策については、関係団体と連携し、計画的な駆除に努める。</p>


細節	1 豊かな農村環境の再生と農業基盤整備を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	農業基盤整備事業による、ほ場整備率（新規採択予定地区）（累積）					産業部農林課
KPI設定根拠 (想定される効果)	農業に関係するハード面の整備（農地開発、ほ場整備等）を推進し、農業基盤整備を推進する。					
主な具体的事業等	農業競争力強化基盤整備事業、農業経営高度化支援事業				No. 51	
設定値（単位）	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	10	5	15	15	15	0%
実績 (%)	0	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
d	ほ場整備事業新規採択地区については、福地地区（38.3ha）大森地区（178.5ha）深谷東地区（124.1ha）深谷西地区（265ha）となっており、事業計画に基づき順次整備を行うにあたり、事前転作や事後転作等の協議を各地域で実施した。ほ場整備事業を円滑に進めるため、地域での調整を関係機関を交えて行っていく。					
細節	2 持続可能な農業生産体制を整備する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	認定農業者数（累積）					産業部農林課
KPI設定根拠 (想定される効果)	認定農業者（市の認定を受けた農業経営者、農業生産法人）の減少幅を可能な限り少なくし、農業生産体制の維持を図る。					
主な具体的事業等	人・農地プラン策定事業				No. 52	
設定値（単位）	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標（件）	572	567	562	557	555	100%
実績（件）	574	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	人・農地プラン策定事業における地域の話し合いの中で地域の担い手となる農業者を明確化し、農地中間管理事業等を活用し、認定農業者に農地等を集約した。今後も、地域農業の担い手となる認定農業者の確保に努めていく。					
細節	3 豊かで身近な森林を再生する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	森林経営管理権集積計画に基づく森林環境整備事業による森林整備面積（累積）					産業部農林課
KPI設定根拠 (想定される効果)	森林整備事業（人口造林、樹下植栽等）を推進し、森林の再生を図る。					
主な具体的事業等	森林環境整備事業				No. 53	
設定値（単位）	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標	単年 (ha) 累積 (ha)	0 58	58 116	57 173	57 230	0%
実績	単年 (ha) 累積 (ha)	0 0	- -	- -	- -	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	令和4年度より開始する荒廃した私有林58haの間伐実施に向けて、令和3年度は計画を策定した。森林経営管理制度による土地所有者に代わり本市が間伐等の森林整備をすることへの意向調査を私有林所有者に実施。今後も、計画的な調査を進め、間伐の継続実施に努める。					

章	4 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち					
節	3 魅力的な農林畜産業の振興					
細節	4 石巻産農畜産物のブランド化を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	農畜産物ブランドPR活動回数 (単年)					産業部農林課
KPI設定根拠 (想定される効果)	農畜産物ブランドPR活動 (消費拡大や地産地消などへの各種PR) を推進し市農畜産物のブランド化を推進する。					
主な具体的事業等	農畜産物販路開拓支援事業					No. 54
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (回)	2	2	2	2	2	50%
実績 (回)	1	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
 d	新型コロナウイルス感染症の影響によるイベント等の中止により、計画した活動ができなかったが、参加イベントにおいて、仲卸業者や小売業者等にPR活動を行った。					
細節	5 安全で高品質な農畜産物の安定供給体制を構築する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	農畜産物の安全性情報発信件数 (単年)					産業部農林課
KPI設定根拠 (想定される効果)	農畜産物の安全性に関する情報発信を行い、農畜産物の安全性のPRを行う。					
主な具体的事業等	農畜産物安全性情報発信事業					No. 55
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (件)	2	2	2	2	2	0%
実績 (件)	0	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
d	放射性物質検出や危険農薬使用等の事案がなかったため、情報発信を行わなかった。今後は、定期的な市内生産農畜産物の安全性に関する情報発信に努める。					
細節	6 持続可能な農業経営体を育成する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	新規就農者数 (単年)					産業部農林課
KPI設定根拠 (想定される効果)	就労環境の整備、就労支援等を行い、新規就農者数の向上を目指す。					
主な具体的事業等	担い手育成総合支援事業					No. 56
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	2	2	2	2	2	200%
実績 (人)	4	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	新型コロナウイルス感染拡大の影響によるリモートワークの普及などにより職業としての農業が見直され、就農者数が目標を上回った。今後も、各種イベント等を通じ、石巻市と農業の魅力を発信し、市内での就農者確保に努める。					

章	4 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち					
節	3 魅力的な農林畜産業の振興					
細節	7 農作物の被害対策を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	有害鳥獣 (ニホンジカ) 駆除頭数 (単年)					産業部ニホンジカ対策室
KPI設定根拠 (想定される効果)	有害鳥獣 (ニホンジカ) の駆除数の向上を目指し、農作物の被害対策を推進する。					
主な具体的事業等	有害鳥獣農作物被害防止対策事業 (ニホンジカ捕獲)					No. 57
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (頭)	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	175%
実績 (頭)	2,968	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	目標を上回る捕獲実績となっているが、農林業に係る鳥獣被害は近年横ばい傾向となっており、さらなる捕獲圧の強化のために、高齢化に伴う捕獲実施者の減少に対し、担い手の育成として、新規狩猟免許取得者に対する費用助成を実施している。また、地域ぐるみの獣害防止柵の設置を推進し、鳥獣が侵入しにくい環境整備を図り、人の生活領域と野生鳥獣の生息域の区分を行うことで自己防衛促進を図っている。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	4 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち
---	-------------------------


節	4 地域資源を活かした観光事業の振興					
関連するSDG s						
数値目標 (KGI)	観光客入込数 (単年)					
担当部課	産業部観光課					
KGI設定根拠 (想定される効果)	観光事業への各種取組を推進し、観光客入込数 (観光地点及び行祭事・イベント等に訪れた人数) を指標とする。					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	3,600,000	3,600,000	3,600,000	3,600,000	3,600,000	77%
実績 (人)	2,773,778	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">コロナ影響</div> C	<p>依然、新型コロナウイルス感染症の影響により、各地域での祭りやイベントが中止となっており前年に比べ微増とはなっているものの目標値には届かなかった。 今後はガイドラインの作成等、感染症対策を講じながら安心して楽しめる祭り、イベント等の開催を関係者と協議し、積極的にPRしていく。</p>					

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○依然、新型コロナウイルス感染症の影響による外出控え、各地域での祭りやイベント中止などにより、目標値には届かなかったものと考えられる。</p> <p>○令和4年度からは震災遺構門脇小学校も整備完了したことから、震災伝承や防災教育などの教育旅行、研修旅行等を石巻圏観光推進機構や東松島市、女川町と連携し、積極的に誘致する。</p> <p>○また、震災後新たに整備された観光施設やかわまちエリアを活用したイベントの開催や、本市の豊かな自然や食材、伝統文化など多様な資源を活用し、魅力的な体験コンテンツの開発、磨き上げに努めるとともに、SNSやホームページ、ガイドブック、観光大使などあらゆる媒体を活用した効果的な情報発信に努め、交流人口の拡大につなげていく。</p> <p>○今後は大型客船の再開等、徐々にインバウンドの増加も見込まれることから、街なかインバウンド推進ネットワーク等と連携したおもてなし機運の醸成、観光客の利便性向上に向けた取組を図っていく。</p>

細節	1 地域資源を活用した観光誘客を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	宿泊観光客数 (単年)					産業部観光課
KPI設定根拠 (想定される効果)	観光誘客を推進し、宿泊観光客数 (市内宿泊施設に宿泊した観光客数) の増加を図る。					
主な具体的事業等	イベント開催事業					No. 58
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	247,800	247,800	247,800	247,800	247,800	60%
実績 (人)	149,412	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
 C	新型コロナウイルス感染症の影響による、祭り、イベントの中止に加え、宿泊事業者の休業や廃業もあり目標値には届かなかったと思われる。朝、夕の魅力的な観光コンテンツの開発、磨き上げに努め宿泊観光客数の増加を図る。					
細節	2 観光振興体制を構築する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	観光課SNSフォロワー数 (累積)					産業部観光課
KPI設定根拠 (想定される効果)	観光事業の情報発信を推進し、SNSのフォロワー数を増加させる。					
主な具体的事業等	観光情報発信強化事業、石巻総合ガイドブック等作成事業					No. 59
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標	インスタ (件) フェイスブック (件)	1,200 3,500	1,200 3,500	1,200 3,500	1,200 3,500	111%
実績	インスタ (件) フェイスブック (件)	1,496 3,394	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	各観光施設や観光関連団体と連携し効果的な情報発信に努め更新回数も増やしたため増加したものと思われる。今後もタイムリーな発信に加え、利用者のニーズや利便性の向上に向けた情報発信に努める。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	4 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち
---	-------------------------

節	5 企業誘致の推進と新たな産業の創出						
関連するSDG s							
数値目標 (KGI)	立地企業件数 (単年)						
担当部課	産業部産業推進課						
KGI設定根拠 (想定される効果)	企業誘致事業・産業創出の各種取組を推進し、立地企業件数 (市内に新規で立地した企業数) の向上を図る。						
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率	
目標 (件)	10	10	10	10	10	100%	
実績 (件)	10	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
A	<p>令和3年度は、目標どおりの成果となった。企業立地を促進するため、令和3年10月に本市独自のインセンティブである「石巻市企業立地等促進条例」の改正を行い、企業訪問や企業相談の際に情報提供を行った。</p> <p>今後も更なる企業立地促進のため、積極的な企業訪問の実施、企業誘致アドバイザーや本市にゆかりのある人脈を活用するなど、多様な手法を用い、積極的に企業訪問や丁寧な企業相談を積み重ね、企業立地を推進する。</p>						

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性	
<p>○産業用地の分譲等区画数の令和3年度達成状況については、目標以上の成果となったが、本事業の結果は、企業の立地意向や投資意向によるところが大きいため、今後も本市の魅力を発信するとともに、さらなる企業誘致活動の強化や市内企業の増設・移転などの支援を通じて、雇用の創出や定住人口の増加を図り、市内全体の活性化に結びつけていく必要がある。</p> <p>○創業については目標と同値であったが、さらなる実績増加のため、創業前の試験的な販売会の実施や創業支援事業者連携会議における創業者に対するフォローアップを実施し、創業者の経営スキルを養い、創業を支援する。</p> <p>○地域資源利活用セミナーについては、新型コロナウイルス感染症の影響によりセミナーの実施ができない状況であったが、今後は、産学官グループ交流会などの機会を活用して、次世代放射光 (※1) の活用やCNF (セルロースナノファイバー※2) の活用による地元企業の高度化など産業の強化を図る。</p> <p>※1 次世代放射光は電子加速器が生み出す、高輝度、高指向性のX線等の電磁波であり、肉眼では見分けられない物質の性能を明らかにする光のこと。化学状態や分子構造等、機能に直結する性質を可視化する。エコタイヤやスマホのディスプレイ開発等に利活用されている。</p> <p>※2 CNFはセルロースナノファイバーの略称、紙の原料であるパルプをナノメートル単位に細かく解きほぐした繊維である。鉄に比べ強度は5倍、重さは5分の1、熱による変形が少なく、ガスバリア性が高いといった様々な優れた特性を持っている。日本製紙(株)石巻工場では平成29年に年間500トンのCNF量産設備を稼働しており、大人用紙おむつ等に活用されている。石巻工場で作られるCNFは工業用であるが、食品添加用のCNFもあり、こちらはどら焼きのクリーム等の食品にも利用されている。</p>	

細節	1 新規及び既存企業への立地などに伴う支援を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	市産業用地の分譲等区画 (画地) 数 (単年)					産業部産業推進課
KPI設定根拠 (想定される効果)	企業立地の取組を推進し、産業用地 (上釜、下釜、湊西、不動町、TBT) の分譲画地数の向上を図る。					
主な具体的事業等	企業立地促進事業、企業立地等支援事業					No. 60
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (区画)	7	7	7	7	7	129%
実績 (区画)	9	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	企業訪問や企業相談の際に、本市独自のインセンティブである「石巻市企業立地等促進条例に基づく各種助成金」や電気代の約40%が補填される「F補助金」など魅力的な優遇制度を情報提供した。今後も積極的な企業訪問を通じ、企業立地を推進する。					
細節	2 新規創業や第二創業を促進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	新規創業・第二創業件数 (単年)					産業部産業推進課
KPI設定根拠 (想定される効果)	助成制度や相談支援体制を充実させ、新規創業や第二創業件数 (中小企業等が、新しい経営者を就任させ、新しい分野に進出すること) の増加を目指す。					
主な具体的事業等	産業振興対策事業 (創業支援事業)					No. 61
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (件)	9	9	9	9	9	100%
実績 (件)	9	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	産業競争力強化法に基づき作成している「石巻市創業支援等事業計画」を新たに延長・更新し、国 (経済産業省等) の認定を受けた上で創業支援事業を実施した。今後は、新たに創業前の試験的な販売会を実施するので、効果的な創業支援策を企画していきたい。					
細節	3 地域資源を活かした産業を強化する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	地域資源利活用セミナー参加者数 (単年)					産業部産業推進課
KPI設定根拠 (想定される効果)	地域資源利活用 (産地技術、農林水産品、観光資源等) セミナーなどの参加者数を増やし、地域資源を活かした産業の強化を図る。					
主な具体的事業等	地域資源活用産業化促進事業					No. 62
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	20	20	20	20	40	0%
実績 (人)	0	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
コロナ影響	d 新型コロナウイルス感染症の影響によりセミナー等の開催はできなかった。今後は産学官グループ交流会による勉強会などの機会を活用し、セミナーを実施していきたい。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	4 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち
---	-------------------------

節	6 未来の産業を担う人材の確保と育成					
関連するSDG s						
数値目標 (KGI)	新規雇用創出人数 (単年)					
担当部課	産業部産業推進課					
KGI設定根拠 (想定される効果)	人材確保・人材育成を推進し、新規雇用創出件数（水産業・農業新規就業者、新規創業・第二創業件数、企業立地による雇用創出件数）の向上を図る。					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	81	81	81	81	81	42%
実績 (人)	34	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
D	水産業、農業、創業に係る新規雇用創出は目標に達したものの、企業立地による雇用創出は目標に届かなかった。しかしながら、企業立地件数は目標を達成しているため、今後も各種イベント等で各産業の魅力を発信し、関係機関と連携することで新規雇用の創出を図りたい。					

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○人材確保については、合同説明会の開催により地元就職の推進が図られ、人材育成についても関係機関と連携して、より魅力的なセミナーを開催したことにより、達成状況は目標以上の結果となった。</p> <p>○今後は、人材確保・人材育成を積極的に推進し、新規雇用の創出につながるよう関係機関との連携により就業・雇用機会の拡充を図る。</p> <p>○また、地域や市内事業者と連携し、移住者などの人材と企業とのマッチングや担い手の確保を推進する。</p>

細節	1 関係機関との連携により人材を確保する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	合同企業説明会への求職者の参加人数 (単年)					産業部商工課
KPI設定根拠 (想定される効果)	関係機関との連携により人材確保を図るため、合同企業説明会の参加者数の増加を目指す。					
主な具体的事業等	雇用対策連携事業				No. 63	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	200	200	200	200	200	8%
実績 (人)	16	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> コロナ 影響 </div> d	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、合同企業説明会の開催回数を減らしたことに伴い、実績も減少している。今後は、感染状況を考慮しながら関係機関と連携の上、開催を検討する。なお、一般求職者とは別に高校生を対象とした説明会も実施しており、これについては2日間で延べ約400名が参加している。					
細節	2 人材の育成支援を行う					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	中小企業セミナー参加者数 (単年)					産業部産業推進課
KPI設定根拠 (想定される効果)	人材の育成支援を行うため、中小企業セミナーの参加者数の減少抑制を目指す。					
主な具体的事業等	産業振興対策事業 (中小企業セミナー等開催事業)				No. 64	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	15	15	15	15	15	100%
実績 (人)	15	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	本市の産業振興の中心的な役割を担うべく設立された石巻産業創造(株)と連携して事業に当たることで、各分野の専門家等を招致することが可能となり、より魅力的なセミナーとして実施することができた。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	5 豊かな心を育みいのちを未来につなぐまち
---	-----------------------

節	1 安全に安心して学ぶための教育環境整備の推進						
関連するSDG s	  						
数値目標 (KGI)	校舎等整備事業完了件数 (単年)						
担当部課	教育委員会学校管理課						
KGI設定根拠 (想定される効果)	校舎等整備事業 (校舎改修、屋内運動場、水泳プール、太陽光発電設備など) を推進する。						
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率	
目標 (件)	3	0	3	3	3	100%	
実績 (件)	3	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
A	<p>老朽化が著しく進行している釜小学校校舎、山下中学校校舎及び河北中学校校舎屋内運動場について、改修工事を実施し、予定どおり完了した。</p> <p>今後も整備手法や費用について定期的に見直しを図りながら、引き続き計画的な施設整備を推進していき、児童生徒等の安全を守り、安心して豊かな教育環境を提供していく。</p>						

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性	
<p>○「1 充実した教育を行うための環境を整備する」については、教材備品整備目標の増などにより、目標値には達しなかったが、目標に対する達成率は95.8%となった。</p> <p>○また、「2 安全安心な学校施設整備を推進する」については、計画していた事業はすべて実施しており、おおむね順調に整備が図られた。</p> <p>○今後も、「石巻市立小・中学校教材整備方針」や「石巻市学校施設整備保全計画」等に基づき、学区再編（統廃合）計画の進捗を勘案しながら、安全に安心して学ぶための教育環境整備を推進していく。</p>	

細節	1 充実した教育を行うための環境を整備する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	学校教材整備目標に対する備品の充足率 (累積)					教育委員会学校管理課
KPI設定根拠 (想定される効果)	充実した教育環境を整備するため学校教材備品の整備を推進する。					
主な具体的事業等	教材備品整備事業				No. 65	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	60.0	63.7	67.4	71.0	74.6	96%
実績 (%)	57.5	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
b	各小・中学校からの教材備品の要望をもとに学校ごとの優先順位の高いものから整備し、児童・生徒の学習環境を整えた。今後も学習指導要領に即した教材整備・更新を計画的に行い、学習環境の質的向上を図っていく。					
細節	2 安全安心な学校施設整備を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	校舎整備事業計画件数 (単年)					教育委員会学校管理課
KPI設定根拠 (想定される効果)	校舎整備事業を推進するため、事業計画の策定を推進する。					
主な具体的事業等	学校施設長寿命化改良事業・学校施設改築事業・学校施設プール改築事業				No. 66	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (件)	6	7	4	5	5	100%
実績 (件)	6	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	石巻中学校校舎及び屋内運動場の実施設計など、計画した事業はすべて実施できた。今後も、学区再編 (統廃合) 計画の進捗を勘案しながら、計画的に実施していく。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	5 豊かな心を育みいのちを未来につなぐまち
---	-----------------------

節	2 社会を生き抜く力を育てる学校教育の充実					
関連するSDG s						
数値目標 (KGI)	授業が「分かる」「だいたい分かる」と答えた児童生徒の割合 (単年)					
担当部課	教育委員会学校教育課					
KGI設定根拠 (想定される効果)	学校教育の充実を図り、児童生徒の授業の理解度を向上させる。					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	88	89	90	91	92	103%
実績 (%)	91	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
A	<p>全国学力・学習状況調査結果、平成31年の結果と比較すると、小学校国語で1%、中学校国語で3%、数学で1%、県平均との差が減少した。宮城県児童生徒学習意識等調査によると、「普段の授業では、課題を解決するために自分から考え、自分から取り組んでいると思うか」に小・中学校とも県を上回る肯定的回答があり、「指導力向上研修会」の各校における取組は成果を上げている。中学生の授業が「分かる」と回答した割合が上昇している。</p>					

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性	
<p>○【授業が「分かる」「だいたい分かる」と答えた児童生徒の割合 (単年)】は、91%と高い割合を示しており、特に小学校において高い。一方、令和3年度の「全国学力・学習状況調査」の結果では、実施したすべての教科において市の平均正答率が全国平均を下回っていることが大きな課題である。現在、本課題の克服策の一つとして、市内の全小中学校は「全国学力・学習状況調査」の結果を基に学校課題を捉え、その改善のための手立てを講じている。今後は、授業が「分かる」から学んだことが「できる」へ学習を深化させることが求められている。児童生徒一人一人が見通しをもって学習するための支援や、より深い学習の場となる協同学習を取り入れた授業構築を図るための研修等を充実させ、児童生徒の学力向上を目指す。</p> <p>○石巻市学校わくわくプラン事業において、学校が楽しいと感じている児童生徒は、9割を超えている。この他、これまでの「全国学力・学習状況調査」の意識調査では、夢や希望をもっている児童生徒は全国平均値を上回る等成果が見られた。今後は、児童生徒の「学びに向かう力、人間性など」の向上に向け、主体的に生きる力を育成することが求められる。学校わくわくプランでは、皆が協力して活動することで学習意欲があふれる学校づくりを実践し、非認知能力の育成を図っていく。</p> <p>○外国青年 (ALT) 英語指導において、小学校中学年で35時間の外国語活動、高学年で70時間の外国語科が完全実施となっている。また、教育委員会で主催している外国語指導助手配置事業説明会等の機会を生かし、ALTの有効活用について各校の外国語指導担当と情報交換を深めていることが、ALTとの授業が楽しい生徒の割合を高い水準で維持できている要因と捉える。今後も継続していく。</p> <p>○奨学金貸与事業において、有能な人材を育成するため、経済的な理由により就学困難な奨学生に対し、学資の貸与を継続する必要がある。なお、滞納については郵便や電話等による催促、本籍地照会による住所追跡や面談を行うなどし、償還者の所在や実情の把握に努めながら解消を図る。</p>	

細節	1 学校教育の充実を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	学校が楽しいと感じている児童生徒の割合 (単年)					教育委員会学校教育課
KPI設定根拠 (想定される効果)	学校教育の充実を図り、学力面のみならず学校が楽しいと感じている児童生徒の割合の向上を図る。					
主な具体的事業等	学力向上推進事業、学校わくわくプラン事業					No. 67
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	80	82	84	86	88	115%
実績 (%)	91.7	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	児童生徒の主体的に生きる力を育成するために、教師の指導力向上研修を行ってきた。マルチレベルアプローチをとおして、学びの基盤となる学級づくりや人間関係づくり、信頼関係づくりの強化が図られている。各校や推進地区の取組も推進した。					
細節	2 外国語教育を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	ALTとの授業が楽しい生徒の割合 (単年)					教育委員会学校教育課
KPI設定根拠 (想定される効果)	外国語教育の充実を図り、ALTとの授業が楽しいと感じている生徒の向上を図る。					
主な具体的事業等	国際理解教育推進事業					No. 68
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	89	90	91	92	93	100%
実績 (%)	89	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	外国青年 (ALT) は、外国語を身近に感じさせる体験的なコミュニケーション活動の充実に努め、小学校外国語指導補助員は教材・教具等により外国語に親しませるよう努めたことで学習の充実が図られた。					
細節	3 有能な人材を育成支援する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	奨学金事業実績件数 (単年)					教育委員会学校教育課
KPI設定根拠 (想定される効果)	奨学金事業を推進し、有能な人材の育成を図る。					
主な具体的事業等	奨学金貸与事業					No. 69
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (件)	60	60	60	60	60	15%
実績 (件)	9	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
d	奨学生に応募があった9名について、奨学生選考委員会を開催し審議した結果、全員を採用した。年2回 (4月、8月に奨学生選考委員会を開催) 市報やホームページ等を活用し奨学生を募集しているので、広く活用されるよう市民への周知を図っていきたい。					

章	5 豊かな心を育みいのちを未来につなぐまち					
節	2 社会を生き抜く力を育てる学校教育の充実					
細節	4 就学に係る支援を強化する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	就学支援事業制度周知回数 (単年)					教育委員会教育総務課
KPI設定根拠 (想定される効果)	就学に係る支援情報発信を強化し、就学支援制度の周知を行う。					
主な具体的事業等	就学援助・特別支援教育就学奨励事業					No. 70
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (件)	7	7	7	7	7	100%
実績 (件)	7	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	市報 (4回)、市ホームページ、チラシの配布に加え、ラジオ石巻での放送により就学支援制度の周知を行った。今後も、メディア等を活用し更なる周知に努め、申請漏れの防止を図る。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	5 豊かな心を育みいのちを未来につなぐまち
---	-----------------------

節	3 いのちを守る防災教育の推進					
関連するSDG s						
数値目標 (KGI)	防災教育副読本を活用した防災教育の実施率 (単年)					
担当部課	教育委員会学校安全推進課					
KGI設定根拠 (想定される効果)	防災教育の充実を図るため防災教育副読本 (二次的参考書物) を活用した防災教育の充実を図る。					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	100	100	100	100	100	100%
実績 (%)	100	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
A	<p>児童生徒及び教職員の防災意識の向上が図られた。 今後効果を高めるために、引き続き、防災教育副読本を活用した防災教育を実施するとともに、併せて各種災害等を想定した避難訓練を繰り返し実施するなどして、児童生徒一人ひとりが、「自分の命は自ら守る」という意識の向上に努める。</p>					

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○防災教育副読本「未来へつなぐ」及び実践事例集を活用した防災学習では、様々な自然災害への対応等について学び、理解を深めることができた。また、各種災害等を想定した避難訓練を繰り返し実施し、「自分の命は自ら守る」という意識向上に努めることができた。</p> <p>○今後は、各種研修や実践の成果を市内すべての学校で共有し、全職員一丸となった防災教育を実践する。また、児童生徒の一層の防災意識の向上を図る。</p> <p>○令和4年度の「学校防災推進会議」は、「防災研修」「防災管理」「防災教育」の3つのワーキングを構成し、学校防災の推進に向けた取組を実践する。</p> <p>○具体的には、教員の災害対応力の向上や防災教育の充実を図る研修会 (年4回)、学校防災フォーラム (年1回) の開催、地域防災連絡会の取組内容の充実、学校安全マニュアルの点検及び改善の指導、石巻市防災教育副読本の改訂・活用促進並びに活用状況調査、指導主事による市内学校園への避難訓練学校訪問等を実施する。</p>

細節	1 心のケアや相談体制の充実を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	スクールカウンセラーの配置率 (単年)					教育委員会学校教育課
KPI設定根拠 (想定される効果)	スクールカウンセラー (教育機関において心理相談業務に従事する心理職専門家) の配置を継続し、心のケアや相談体制の充実を図る。					
主な具体的事業等	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー配置事業				No. 71	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	100	100	100	100	100	100%
実績 (%)	100	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	全ての小・中・高等学校にカウンセラーを配置し、児童生徒、保護者、教員に向けて日常的に相談活動を実施できた。特に児童生徒の健全育成に資することができた。					
細節	2 防災教育の充実を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	防災教育研修回数 (単年)					教育委員会学校安全推進課
KPI設定根拠 (想定される効果)	防災教育研修会 (教職員に対する研修会) を実施し、防災教育の充実を図る。					
主な具体的事業等	防災教育充実事業、学校安全総合支援事業				No. 72	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (回)	4	4	4	4	4	100%
実績 (回)	4	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	石巻市の学校防災の取組について理解を深めるとともに、学校ごとの地形や立地を理解した上で、様々な災害への対応について学ぶ研修を実施した。各種研修や実践の成果をすべての学校で共有し、全職員一丸となった防災教育を実践する。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	5 豊かな心を育みいのちを未来につなぐまち
---	-----------------------

節	4 地域ぐるみで子どもを育てる教育活動の推進					
関連するSDG s						
数値目標 (KGI)	地域協働教育事業参加者数 (単年)					
担当部課	教育委員会生涯学習課					
KGI設定根拠 (想定される効果)	地域ぐるみの教育活動を推進し、地域協働教育事業参加者数を増やす。					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	5,189	6,190	7,430	8,430	9,173	96%
実績 (人)	4,959	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">コロナ影響</div> B	<p>概ね予定どおりに目標値を達成しているが、新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、平時の実績までの回復は見込めていない。 今後は、新しい生活様式に対応した参加者が安心して参加できる企画づくりに取り組むとともに、各種事業の周知活動に力を入れ、参加者の増加を図っていく。</p>					

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により行動制限や活動の自粛等を余儀なくされたが、各事業において感染対策はもとより開催手法を工夫するなどして、地域協働教育事業参加者数を確保したことにより、KGI目標値に届きはしなかったものの、概ね達成することができた。</p> <p>○今後も、国が進める「地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支える仕組み」に事業の枠組みを考慮しながら、最終年度の目標値を見据え、新しい生活様式に応じた事業内容と周知方法を工夫しながら事業を継続実施する。</p>

細節	1 地域で支える教育活動を支援する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	ふるさと子どもカレッジ参加者満足度 (単年)					教育委員会生涯学習課
KPI設定根拠 (想定される効果)	地域協働事業の満足度を確保するために、事業のひとつであるふるさと子どもカレッジの参加者満足度の向上を図る。					
主な具体的事業等	ふるさと子どもカレッジ事業					No. 73
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	100	100	100	100	100	100%
実績 (%)	100	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	各地域の企業等地元の方々の協力のもと構成した企画により、参加者・保護者・協力者すべての方々から好評を得ることができた。今後は、引き続き地元の方々の協力を得ながら企画していくとともに、より多くの子どもたちが参加できるような環境整備及び事業の周知活動に力を入れていく。					
細節	2 青少年の健全な成長を支援する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	ジュニア・リーダー人数 (単年)					教育委員会生涯学習課
KPI設定根拠 (想定される効果)	ジュニア・リーダーの現状の人数を維持し、青少年のリーダーシップ、心の成長を推進する。					
主な具体的事業等	少年指導者育成事業					No. 74
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	39	42	45	48	51	95%
実績 (人)	37	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
b	サークルの垣根を越えた活動機会の提供を行うことにより、相互に学び合う機会が増え、ジュニアリーダー自身の活動意欲が高まった。今後は、各中学校教職員及び他市町村等との連携をより深めながら、活動支援及び活動機会の提供を行っていく。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	5 豊かな心を育みいのちを未来につなぐまち
---	-----------------------

節	5 豊かな地域社会を育む生涯学習の推進					
関連するSDG s						
数値目標 (KGI)	市主催生涯学習事業参加者数 (単年)					
担当部課	教育委員会生涯学習課					
KGI設定根拠 (想定される効果)	生涯学習事業 (出前講座、まちなか実験室、市民大学、ブックスタートボランティア) の参加者数を増やし、市民に対する生涯学習の浸透を図る。					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	8,820	10,440	10,510	10,630	10,650	52%
実績 (人)	4,580	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">コロナ影響</div> D	<p>新型コロナウイルス感染症の影響が大きく活動そのものに行えていない事業もあるため、目標値の半分程度の実績となった。</p> <p>感染症の影響以外にも、事業そのものの認知度が低いことも一部要因であると考えられるため、今後は、現状のような状況下でも安心して参加できる企画づくり及び事業の周知活動に力を入れ、参加者の増加を図っていく。</p>					

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○生涯学習事業に関しては、サービス提供型の事業となるため、令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が密を避ける傾向から、講座を申し込む機会そのものが減少し、参加者数は目標の半数にとどまった。</p> <p>○しかしながら、新たにオープンした複合文化施設及び博物館では、制限の中でも工夫をしながら、開館記念イベントや企画展を実施するなど、精力的に活動し、目標値を達成することができた。</p> <p>○今後も、新しい生活様式を見据え、講座内容の充実及び認知度を高めるための周知方法を工夫しながら事業を継続実施する。</p>



細節	1 生涯学習環境を強化する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	複合文化施設利用者数 (単年)					教育委員会生涯学習課
KPI設定根拠 (想定される効果)	本市の特色を活かした博物館活動等を展開するため、複合文化施設利用者数の増加を目指す。					
主な具体的事業等	石巻市博物館企画展・特別展事業、文化芸術事業					No. 75
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	100,000	110,000	120,000	130,000	140,000	104%
実績 (人)	104,478	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	博物館企画展や芸術文化事業の実施、団体の貸館利用などにより利用者数は10万人超えを達成することができた。今後も、引き続き新型コロナウイルス感染症対策を講じながら芸術文化事業の実施をしていくとともに、博物館のSNSを開発し、博物館の活動を積極的に発信するなどして来館者の増加に努めていく。					
細節	2 読書の推進・環境を整備する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	読み聞かせ事業参加者数 (単年)					教育委員会図書館
KPI設定根拠 (想定される効果)	読書の推進を図るため、読み聞かせ事業 (乳幼児～小学生対象) の参加者数向上を図る。					
主な具体的事業等	読書環境整備事業					No. 76
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	976	981	986	991	996	60%
実績 (人)	589	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
 c	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対象者を5組に限定しておはなし会を行った。今後は、感染状況を注視しながら参加者数の制限の緩和についても検討し、おはなし会を継続していく。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	5 豊かな心を育みいのちを未来につなぐまち
---	-----------------------

節	6 生涯にわたるスポーツ活動の推進					
関連するSDG s	  					
数値目標 (KGI)	市民スポーツ実施率 (単年)					
担当部課	市民生活部スポーツ振興課					
KGI設定根拠 (想定される効果)	スポーツ活動推進事業への各種取組を推進し、市民のスポーツ実施率の向上を図る。					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	27.4	47.4	49.4	51.5	53.6	166%
実績 (%)	45.4	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
A	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツイベントの実施が難しい中、感染症対策を講じながら一部のイベントを実施するとともに、施設整備を推進した結果、市民のスポーツ実施率を向上させることができた。</p> <p>今後も、さらに市民のスポーツ実施率を向上させるため、スポーツの魅力と楽しさに関する情報を発信するとともに、老若男女問わず参加ができるイベントの企画・実施、安全・安心に運動やスポーツに取り組むことができる環境づくりを推進する。</p>					

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性	
<p>○例年多くの市民が参加する「いしのまき復興マラソン」や「小学生リレーマラソン」については、新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止したものの、「キッズバラエティスポーツ教室」「市民スポーツフェスタ」や「体育館スポーツ教室」を実施し、市民がスポーツを実施する機会に寄与することができた。</p> <p>○快適に体育施設を使用できるよう、老朽化している体育施設の改修工事を実施したほか、石巻市総合運動公園陸上競技場の整備に向けて基本構想策定を進めた。</p> <p>○スポーツを通じた交流活動として「陸上クリニック」や「防災サッカー教室」を実施したほか、「ベガルタ仙台ホームゲーム親子招待事業」や「ベガルタ仙台体操教室」等で連携してきたベガルタ仙台と令和4年3月18日にスポーツ交流活動等に関する協定を締結したことから、これまで取り組んできた事業を継続するとともに、新たな取組を実施できるようさらなる連携・協力を図っていく。</p> <p>○今後も新型コロナウイルス感染症の状況を見据えながら、関係機関と市内への経済波及効果が大きいスポーツ振興策を協議した上で各事業を積極的に展開するとともに、必要な施設整備を計画的に進め、市民のスポーツを通じた健康で豊かな暮らしづくりに寄与したい。</p>	

細節	1 スポーツ活動を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	スポーツ教室参加者数 (単年)					市民生活部スポーツ振興課
KPI設定根拠 (想定される効果)	スポーツ教室の参加者数を増やし、スポーツ活動の推進を行う。					
主な具体的事業等	スポーツ振興事業					No. 77
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	4,000	4,500	5,000	5,500	6,000	78%
実績 (人)	3,117	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
 C	新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、キッズバラエティ教室、市民スポーツフェスタを開催したほか、体育館スポーツ教室を実施した。今後もスポーツの魅力と楽しさを伝えるとともに、NPO法人石巻市スポーツ協会と連携し、実施内容の充実・改善を図る。					
細節	2 スポーツ環境を整備する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	体育施設利用者数 (単年)					市民生活部スポーツ振興課
KPI設定根拠 (想定される効果)	スポーツ環境の整備を推進し体育施設利用者数の増加を図る。					
主な具体的事業等	石巻市総合体育館設備改修事業、石巻市総合運動公園陸上競技場整備事業					No. 78
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	423,000	424,000	426,000	428,000	430,000	105%
実績 (人)	446,027	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、可能な限り体育施設を開放し、快適に施設を使用いただくため改修等を行った。今後も、市民のスポーツ活動や健康づくりの促進につながる環境整備を図る。					
細節	3 スポーツを通じた交流活動を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	スポーツ交流イベント参加者数 (単年)					市民生活部スポーツ振興課
KPI設定根拠 (想定される効果)	スポーツ交流活動を推進し、スポーツ交流イベントの参加者数の増加を図る。					
主な具体的事業等	スポーツ交流事業					No. 79
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	400	1,500	1,600	1,700	1,800	94%
実績 (人)	375	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
 b	新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、陸上クリニックや防災サッカー教室等の各イベントを実施することができた。今後もスポーツの魅力と楽しさを伝えるとともに、市内への経済波及効果が大きいスポーツ振興策の実施について関係者と協議していく。					

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	6 市民の声が共鳴し市民と行政が共に創るまち
---	------------------------

節	1 市民に寄り添い信頼される行政運営の推進					
関連するSDG s						
数値目標 (KGI)	市政に関心がある市民の割合 (単年)					
担当部課	復興企画部政策企画課					
KGI設定根拠 (想定される効果)	市政に関する情報発信や、市民ニーズの把握に努め、市政に関心のある市民の割合を増やす。					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	46.1	48.5	50.9	53.3	55.7	153%
実績 (%)	70.4	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
A	<p>市民意識調査の回答によると、「とても関心がある」が23.2%、「少し関心がある」が47.2%であり、市政に関する情報の入手先としては、「市報」が最も多い75.8%、次いで「新聞」が48.7%、「テレビ」が43.2%となった。</p> <p>今後は「とても関心がある」割合をより増やしていくため、市民にとって市政がより身近に感じられるよう、SNS等を活用してより気軽に情報を入手しやすくすることで、市政への関心を深めていく。</p>					

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○各課において様々な手法で情報発信や市民ニーズの把握を実施してきた。</p> <p>○「まちづくり懇談会」や「市政教室」をはじめ、市民参加型のものについては、新型コロナウイルス感染症の影響により計画通り実施することができなかったものが多数あるが、東日本大震災以降に休止していた「動く市長室」を令和3年度から再開し、毎年度実施していくこととしている。</p> <p>○今後も市民が市政をより身近に感じられるよう、市報や新聞、ホームページやSNS等のWEB媒体、それぞれのメリットを生かして、市民が必要とする情報を積極的に発信していくほか、市民から意見を伺う機会を大切にし、市政運営につなげていく。</p>

細節	1 多様な市民ニーズの把握に努める					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	まちづくり懇談会実施回数 (単年)					総務部秘書広報課
KPI設定根拠 (想定される効果)	市民ニーズの把握に努めるため、まちづくり懇談会 (町内会や各種団体等を対象、市長や関係部長等を交え、意見や要望をお聴きするとともに、市の課題や施策等を説明し市政への理解をいただく) の開催数の増加を図る。					
主な具体的事業等	広聴事業					No. 80
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (回)	8	8	8	8	8	13%
実績 (回)	1	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
 d	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、「まちづくり懇談会」の申込は1件のみであったが、東日本大震災以降休止していた「動く市長室」を再開し、4総合支所で実施した。今後は感染症対策を講じながら実施方法を検討し、開催回数の増加に努めていく。					
細節	2 市民の関心を高める情報発信を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	ホームページアクセス件数 (単年)					総務部秘書広報課
KPI設定根拠 (想定される効果)	市民の関心を高める情報発信を推進し、ホームページのアクセス件数の向上を図る。					
主な具体的事業等	広報事業					No. 81
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (件)	9,400,000	9,425,000	9,450,000	9,475,000	9,500,000	125%
実績 (件)	11,793,948	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	新型コロナウイルス感染症に関するページへのアクセス件数が多い傾向にあり、目標を大きく上回ることができた。今後も「見やすい」、「探しやすい」ホームページづくりに努めていく。					
細節	3 情報公開等による透明性の確保を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	開示請求に係る平均所要日数 (単年)					総務部総務課
KPI設定根拠 (想定される効果)	情報公開を推進し、開示請求時の迅速な事務処理を行う。					
主な具体的事業等	情報公開制度に基づく情報公開の推進					No. 82
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (日)	9.6	9.1	8.6	8.1	7.6	109%
実績 (日)	8.8	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	情報公開制度の適正な運営を行い、迅速かつ適切な情報公開事務の実施や市民に対する情報提供を円滑に行った。今後は、職員一人一人の知識の習得や認識の向上を見据え、全職員に対し、情報公開に関する資料等を提供するなどして、制度の認識を深めるよう進めていく。					

章	6 市民の声が共鳴し市民と行政が共に創るまち						
節	1 市民に寄り添い信頼される行政運営の推進						
細節	4 市民サービスの利便性の向上を図る					担当部課	
重要業績評価指標 (KPI)	休日開庁来庁者数 (累積)					市民生活部市民課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	市民サービスの利便性向上を図り、休日窓口開庁時の来庁者を増やす。						
主な具体的事業等	休日開庁事業					No. 83	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標	単年 (人)	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	60%
	累積 (人)	2,000	4,000	6,000	8,000	10,000	
実績	単年 (人)	1,208	-	-	-	-	
	累積 (人)	1,208	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
C	コンビニ交付サービス普及及び社会保障・税番号制度の導入に伴い、手続きによっては、住民票等の添付の必要がなくなり、諸証明書の交付件数は減少傾向にある。住所異動届、印鑑登録等、窓口に来庁しないとできない手続きもあることから、市報・ホームページでの掲載内容の充実を図り、積極的に休日開庁実施を市民に周知する。						

総合計画 評価シート 【総合計画基本計画】

章	6 市民の声が共鳴し市民と行政が共に創るまち
---	------------------------

節	2 持続可能な行財政運営の推進						
関連するSDG s							
数値目標 (KGI)	財政力指数 (単年)						
担当部課	総務部財政課						
KGI設定根拠 (想定される効果)	財政力指数 (地方公共団体の財政力を示す指標) の維持を目指し、持続可能な行政運営を推進する。						
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率	
目標 (-)	0.54	0.54	0.54	0.54	0.54	96%	
実績 (-)	0.52	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
B	令和3年度は、目標値を若干下回る実績となったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴う一時的な悪化が要因であることを考慮すると目標達成されているものと考えられる。						

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○財政力指数は、地方交付税法の規定により算定した基準財政収入額を、基準財政需要額で除して得た数値の過去3か年の平均値をいい、地方公共団体の財政力を示す指標として用いられる。 (※当該評価シートにおける数値目標は、財政力指数 (単年))</p> <p>○令和3年度の基準財政収入額は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴う、市税収入の減等に伴い、前年比約8.5億円の減がある一方、基準財政需要額は、臨時経済対策等に伴い、同約2.9億円の増となり、その影響から財政力指数の低下につながった。</p> <p>○これは、新型コロナウイルス感染症の影響による一時的な悪化要因であり、それを考慮すると概ね目標達成されているものと考えられ、今後、感染症の影響が収束した後は、目標達成が見込めるものと推察する。</p> <p>○なお、今後、財政力指数を改善させるには、基準財政収入額 (市税等歳入) の大幅な増は見込めないことから、公共施設の集約化等による行政コストの削減が必要不可欠である。</p>

細節	1 限られた人材、財源等を最大限活用できる体制を構築する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	職員研修受講率 (単年)					総務部人事課
KPI設定根拠 (想定される効果)	職員研修の受講率向上を図り、限られた人材の育成を推進する。					
主な具体的事業等	各種職員研修の実施				No. 84	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	95	95	95	95	95	99%
実績 (%)	93.73	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
b	ほぼ全ての研修で目標を達成することができた。今後も研修受講者の意見等を参考にしながら、研修内容の充実に向けていく。また、職場でのOJTを推進するため、管理監督者を中心とした意識啓発を行い、職員の指導育成体制の構築を目指す。					
細節	2 未利用公有財産の有効な利活用を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	公有財産売払い件数 (累積)					総務部管財課
KPI設定根拠 (想定される効果)	公有財産の売り払い件数を向上させ、未利用公有財産の有効活用を図る。					
主な具体的事業等	普通財産売払い				No. 85	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標	単年 (件) 累積 (件)	1 2	1 3	1 4	1 5	900%
実績	単年 (件) 累積 (件)	9 9	- -	- -	- -	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	未利用地のうち需要の高い物件の洗い出しを行ったほか、一般競争入札の際にホームページや新聞広告などにより周知を行った。今後は、一般競争入札の周知方法を更に拡大できるか検討する。					
細節	3 公共施設の維持管理経費を節減する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	電気料金入札導入公共施設数 (累積)					総務部行政経営課
KPI設定根拠 (想定される効果)	電気料金入札導入件数を増やし、公共料金の維持管理経費の節減を目指す。 ※設定値：導入庁舎数 [本庁舎、総合支所、支所、公民館] (括弧内は導入公共施設数)					
主な具体的事業等	電力調達に係る入札の実施				No. 86	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標	単年 (件) 累積 (件)	3(30) 3(30)	3(30) 6(60)	3(30) 9(90)	3(24) 12(120)	267% (347%)
実績	単年 (件) 累積 (件)	8(104) 8(104)	- -	- -	- -	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	令和元年7月に定めた「公共施設における新電力の導入方針」に基づき、令和4年度予算編成時に電力調達に係る入札の実施を全庁的に促し維持管理経費の削減につながった。今後は、電力調達の実態を把握し、未実施の施設管理所属に対し、入札を実施するよう促していく。					

章	6 市民の声が共鳴し市民と行政が共に創るまち					
節	2 持続可能な行財政運営の推進					
細節	4 自主財源の安定的確保を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	ふるさと納税寄附件数 (単年)					復興企画部SDGs移住定住推進課
KPI設定根拠 (想定される効果)	ふるさと納税寄附件数を増やし、自主財源の確保を図る。					
主な具体的事業等	がんばる石巻応援寄附事業					No. 87
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (件)	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	143%
実績 (件)	42,978	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	新たに返礼品を掲載するポータルサイトを追加したほか、返礼品の見直し (内容量の増、設定寄附金額の減等) を行ったことで、新規寄附者の獲得につながり寄附件数が大幅に増加した。今後はPRに力を入れるとともに返礼品を充実させ、市の認知度向上と寄附者の満足につながる取組を実施していく。					
細節	5 健全な財政運営を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	財政調整基金取崩額 (単年)					総務部財政課
KPI設定根拠 (想定される効果)	財政調整基金の取り崩し額の減少を図り、健全な財政運営を推進する。					
主な具体的事業等	財政収支見通しの作成					No. 88
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (億円)	55.1	29.2	22.4	21.1	12.4	172%
実績 (億円)	32	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	財政収支見通しを踏まえた予算編成を行った結果、財政調整基金取崩額を32億円にとどめることができた。今後、基金取崩額の減少を図るため、行財政改革推進プラン2025及び職員定員適正化計画の確実な実施のほか、KPI評価や行政評価結果に基づく事務事業の見直しを徹底し、予算編成に反映させるPDCAサイクルの確立を図る。なお、将来の財政負担抑制には、総合計画実施計画における事業の厳選が必須。					
細節	6 広域連携体制を強化する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	定住自立圏共生ビジョンの策定 (累積)					復興企画部政策企画課
KPI設定根拠 (想定される効果)	定住自立圏共生ビジョンを策定し、石巻圏域自治体の連携を強化する。					
主な具体的事業等	定住自立圏共生ビジョン策定事業					No. 89
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	25	100	100	100	100	100%
実績 (%)	25	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	令和4年10月の策定に向け、令和3年度は2市1町による石巻圏域定住自立圏形成推進会議調整部会及び同推進会議において、定住自立圏構想の推進に向けた合意形成を図った。					

総合計画 評価シート 【第2期 復興・創生期間に係る対応方針】

章	1 第2期 復興・創生期間に係る対応方針
---	----------------------



対応方針	1 災害に強いまちづくりに向けて復興事業を確実に推進する					
関連するSDG s	  					
数値目標 (KGI)	復興事業の進捗率 (累積)					
担当部課	復興企画部復興推進課					
KGI設定根拠 (想定される効果)	復興事業を推進し、進捗率を向上させる。					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	100	100	100	100	100	96%
実績 (%)	96.1	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
B	総事業費 1兆2,326億9,600万円 令和3年度末までに完了した事業費 1兆1,844億9,100万円 一日も早い復興事業の完結を目指し、各種復興事業を推進し、進捗率が向上した。					

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性	
<p>○災害時の緊急輸送道路として整備を進めてきた「石巻かわみなと大橋」が開通したほか、東日本大震災を教訓に、津波等の災害時、河川内に不法係留された船舶が市街地に流れ込む被害を防ぎ、市街地の安全・安心を確保する施設として「南浜マリーナ」が供用を開始するなど、復興事業の推進を図った。</p> <p>○地盤沈下に伴う冠水対策として整備を進めている雨水排水ポンプ場11施設のうち、既に稼働中の4施設に加え、令和3年度は新たに3施設が完成し稼働を開始したものの、残る4施設は未完了であるため、完成に向け、引き続き事業を推進していく。</p>	

施策	1 復興事業を確実に推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	下水道復興事業進捗率 (累積) 【再掲】					建設部下水道建設課
KPI設定根拠 (想定される効果)	下水道復興事業 (地盤沈下等による雨水排水設備事業等) を推進する。					
主な具体的事業等	下水道復興事業					No. 25
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	100	100	100	100	100	93%
実績 (%)	92.9	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
b	新設排水ポンプ場11か所のうち、令和3年度までに7か所が完成した。作業員の増員、工場製品の採用等による作業の効率化により工程の短縮を図り、早期の完成を目指す。					

総合計画 評価シート 【第2期 復興・創生期間に係る対応方針】

章	1 第2期 復興・創生期間に係る対応方針
---	----------------------

対応方針	2 活力ある地域社会の形成に向けて被災者の心の復興を推進する					
関連するSDG s	  					
数値目標 (KGI)	心の復興の満足度 (単年)					
担当部課	復興企画部復興推進課					
KGI設定根拠 (想定される効果)	心の復興事業を推進し、事業満足度を向上させる。 ※心の復興事業：東日本大震災により被災者を取り巻く生活環境が変化する中で、被災者の心身のケア、生きがいのづくりによる「心の復興」や、コミュニティ形成の促進等、市民が自律的に地域の生活を営めるような支援活動の企画を募集し、実施団体に補助を行う。					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	100	100	100	100	100	100%
実績 (%)	100	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
A	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、計画通りの活動が出来なかった団体もあったが、感染防止対策の徹底を図りながら、各種事業が行われた。</p> <p>イベント等を通じて、参加者から前向きな感想や意見が聞かれたとの報告書が、全ての実施団体から提出されており、各団体の取組が地域に浸透し、着実に成果に繋がっているものと考えられる。</p> <p>今後は、アンケート調査等により、参加者等の意見等も参考にしながら、住民主体による取組への移行を各団体に促していく。</p>					

令和3年度における節の達成状況に対する評価と今後の方向性	
<p>○心の復興事業を実施した団体の事業評価によれば、地域の住民が主体的に取組を始める動きや、地域の方々がボランティアによる協力の申し出が増加しており、当該事業の目的である自立した地域コミュニティの構築、住民主体の取組への移行に向けた事業が展開されているものと思料される。</p> <p>○住民自治組織については新たに2地区において準備組織を立ち上げ、運営方法や活動内容について検討を行い、令和4年度の設定を目指している。</p> <p>○今後は新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、住民主体の取組が実施されるよう、引き続き働きかけていく。</p>	

施策	1 被災者の心の復興を推進する					担当部課	
重要業績評価指標 (KPI)	住民自治組織交付金交付団体数 (累積) 【再掲】					市民生活部地域協働課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	地域自治組織 (地域自治システム) の立ち上げを推進し、地域の活性化を図る。						
主な具体的事業等	ずっと住みたい地域づくり支援事業				No. 1		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標	単年 (件)	1	1	1	4	5	0%
	累積 (件)	5	6	7	11	16	
実績	単年 (件)	0	-	-	-	-	
	累積 (件)	4	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
d	令和3年度は2地区において準備組織を立ち上げ、令和4年度の住民自治組織の設立を目指している。将来的な組織設立に向けて、住民主体の地域活動について意識醸成を図っていく。						

総合計画 評価シート 【地方創生の取組】

章	1 人口戦略の推進
---	-----------

対応方針	1 安定した雇用を創出し稼ぐまちをつくる																											
関連するSDG s																												
数値目標 (KGI)	新規雇用創出人数 (福祉関係等の専門人材を含む) (単年)																											
担当部課	産業部産業推進課、産業部水産課、産業部農林課、保健福祉部保健福祉総務課、保健福祉部子ども保育課																											
KGI設定根拠 (想定される効果)	福祉関係雇用も含め、人材確保・人材育成を推進し、新規雇用創出件数の向上を図るとともに働きやすい環境も構築する。																											
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率																						
目標 (人)	126	121	121	121	121	76%																						
実績 (人)	96	-	-	-	-																							
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等																											
C	<p>【令和3年度設定値内訳】 単位：人</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">目標</th> <th style="text-align: center;">実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規創業者数</td> <td style="text-align: center;">69</td> <td style="text-align: center;">17</td> </tr> <tr> <td>新規漁業就業者数</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">13</td> </tr> <tr> <td>新規就農者数</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>新規奨学金交付者数 (専門職)</td> <td style="text-align: center;">25</td> <td style="text-align: center;">36</td> </tr> <tr> <td>新規一時金交付者数 (保育士)</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">26</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">126</td> <td style="text-align: center;">96</td> </tr> </tbody> </table>								目標	実績	新規創業者数	69	17	新規漁業就業者数	10	13	新規就農者数	2	4	新規奨学金交付者数 (専門職)	25	36	新規一時金交付者数 (保育士)	20	26	計	126	96
	目標	実績																										
新規創業者数	69	17																										
新規漁業就業者数	10	13																										
新規就農者数	2	4																										
新規奨学金交付者数 (専門職)	25	36																										
新規一時金交付者数 (保育士)	20	26																										
計	126	96																										

令和3年度における対応方針の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○新規創業者数：今後も本市の魅力を発信するとともに、積極的な企業訪問や丁寧な企業相談、創業者に対するフォローアップを実施していく。</p> <p>○新規漁業就業者数：潜在的な担い手の確保に向けた情報発信、相談体制の強化に努め、就業後のサポートを行い働きやすい環境をつくっていく。</p> <p>○新規就農者数：各種イベントを通じ、石巻市と農業の魅力を発信し、市内での就農者確保に努める。</p> <p>○新規奨学金交付者数 (専門職)：今後も市内外の関係機関に対し周知を図り、必要に応じて意見交換を行うなど、人材確保に向けた取組を推進していく。</p> <p>○新規一時金交付者数 (保育士)：保育施設は、保育士の確保数によって利用定員が決定することから、待機児童の解消と民間保育施設の安定した運営を図るためにも、保育士の確保に努めていく。</p> <p>○全体的に目標値は達成または目標値に近い実績をあげられており、特に人材確保の面では概ね達成できた。</p> <p>○達成できなかった分野についても、新型コロナウイルス感染症の影響もあるため、状況を注視しながら引き続き事業を推進していく。</p> <p>○今後は安定した雇用の創出を定着させるため、雇用する側の関係機関と連携しながら受け入れ体制を整え、情報発信及び就業後の離職させない環境づくりを目指していく。</p>

施策	1 地域産業の競争力を強化する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	産業創造助成金の助成件数 (単年) 【再掲】					産業部商工課
KPI設定根拠 (想定される効果)	産業創造助成金 (人材育成・研究開発・情報提供・知的財産取得などの取組を実施する企業に対する助成金) の助成件数を推進し、地域事業者への支援を推進する。					
主な具体的事業等	企業育成支援事業					No. 41
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (件)	8	8	8	8	8	88%
実績 (件)	7	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
 b	新型コロナウイルス感染症の影響により、投資的、開発的事業が停滞し、展示会等のイベント自粛もあって目標件数に至らない結果とはなったが、引き続き周知を図り活用を促していく。					
施策	2 専門人材を確保・育成する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	新規漁業就業者数 (単年) 【再掲】					産業部水産課
KPI設定根拠 (想定される効果)	水産業担い手事業 (水産業の新たな担い手確保を行う事業) による就業者数の向上を目指す。					
主な具体的事業等	担い手育成総合支援事業					No. 46
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	10	10	10	10	10	130%
実績 (人)	13	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	新規就業者は大型定置網船2名、カキ養殖1名、ノリ養殖2名、水産加工8名の計13名となった。潜在的な担い手の確保に向け情報発信、相談体制の強化に努めるとともに、就業後のサポートを行い働きやすい環境をつくることで離職率の低下を図る。					
施策	2 専門人材を確保・育成する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	新規就農者数 (単年) 【再掲】					産業部農林課
KPI設定根拠 (想定される効果)	就労環境の整備、就労支援等を行い、新規就農者数の向上を目指す。					
主な具体的事業等	担い手育成総合支援事業					No. 56
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	2	2	2	2	2	200%
実績 (人)	4	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	新型コロナウイルス感染拡大の影響によるリモートワークの普及などにより職業としての農業が見直され、就農者数が目標を上回った。今後も、各種イベント等を通じ、石巻市と農業の魅力を発信し、市内での就農者確保に努める。					

章	1 人口戦略の推進					
対応方針	1 安定した雇用を創出し稼ぐまちをつくる					
施策	3 働きやすい魅力的な環境を整備する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	奨学金返還支援事業助成開始3年後の定住及び就業率 (単年) 【再掲】					保健福祉部保健福祉総務課
KPI設定根拠 (想定される効果)	就学支援金返還支援事業 (市内に居住し、市内の事業所に勤務する医療、介護、助産師、保育士等の奨学金返還者を助成する制度) を推進し、地元の福祉人材の向上を図る。					
主な具体的事業等	奨学金返還支援助成事業					No. 38
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	77.8	77	80	81	84	102%
実績 (%)	79.5	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	令和3年度は97人 (うち継続61人) に交付し、人材確保につながった。今後は、新規交付者数の増加を促すため、引き続き、市内外の関係機関に事業の周知を図るほか、関係する事業所と意見交換を行うなど、人材確保に向けた取組を推進していきたい。					

総合計画 評価シート 【地方創生の取組】

章	1 人口戦略の推進
---	-----------

対応方針	2 絆を大切に人が集まるまちをつくる					
関連するSDGs						
数値目標 (KGI)	社会移動増減数 (単年)					
担当部課	復興企画部SDGs移住定住推進課					
KGI設定根拠 (想定される効果)	社会移動 (転入・転出) の減少幅を可能な限り少なくするよう取り組む。					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	-380	-350	-330	-317	-315	48%
実績 (人)	-784	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
D	令和3年度は転出が転入を大きく上回った。地元の若者の定着や、子どもに地域への愛着を育む教育等を推進することで転出者数を抑え、社会移動の減少幅を少なくしていきたい。					
数値目標 (KGI)	地元就職希望割合 (単年)					
担当部課	産業部商工課					
KGI設定根拠 (想定される効果)	学生の地元就職希望割合を向上させ、人口減少を抑制する。					
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	99%
実績 (%)	54.2	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
B	地元企業への就職希望は昨年度と比較して増加していることから、引き続き、合同企業説明会の開催等を通して、地元企業への就職定着を推進する。					

令和3年度における対応方針の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○移住者や関係人口を増加させる取組等、外からの人との繋がりを増やすことは概ね達成できた。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の影響で計画通りに進められなかった事業はあるものの、人を集める体制は整っていることから、今後も積極的な情報発信や企業及び若者への働きかけを行い、人が集まるまちをつくってきたい。</p>

施策	1 地方移住・移転の推進を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	移住コンシェルジュを活用した本市への移住人数 (単年) 【再掲】					復興企画部SDGs移住定住推進課
KPI設定根拠 (想定される効果)	移動コンシェルジュ事業 (移住希望者へのサポート事業) を推進し、移住人口の増加を図る。					
主な具体的事業等	移住促進事業				No. 4	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	20	20	20	20	20	380%
実績 (人)	76	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	首都圏でのPR活動や石巻市移住定住特設サイトのリニューアルのほか、令和3年度からお試し移住体験事業を実施し、移住希望者へのサポートを行ったこと、更には住宅取得等に係る支援制度を創設したことにより、目標を大きく上回る移住者数となった。今後も移住希望者に寄り添ったサポートを継続するとともに、移住促進イベントへ積極的に参加して本市のPRを行い、移住者数の更なる増加を目指す。					
施策	1 地方移住・移転の推進を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	立地企業件数 (単年)					産業部産業推進課
KPI設定根拠 (想定される効果)	企業誘致事業・産業創出の各種取組を推進し、立地企業件数 (市内に新規で立地した企業数) の向上を図る。					
主な具体的事業等	企業立地促進事業、企業立地等支援事業				No. 60	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (件)	10	10	10	10	10	100%
実績 (件)	10	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	企業訪問や企業相談の際に、本市独自のインセンティブである「石巻市企業立地等促進条例に基づく各種助成金」や電気代の約40%が補填される「F補助金」など魅力的な優遇制度を情報提供した。今後も積極的な企業訪問を通じ、企業立地を推進する。					
施策	2 若者の地元定着の推進を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	合同企業説明会への求職者の参加人数 (単年) 【再掲】					産業部商工課
KPI設定根拠 (想定される効果)	関係機関との連携により人材確保を図るため、合同企業説明会の参加者数の増加を目指す。					
主な具体的事業等	雇用対策連携事業				No. 63	
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	200	200	200	200	200	8%
実績 (人)	16	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
コロナ影響	d	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、合同企業説明会の開催回数を減らしたことに伴い、実績も減少している。今後は、感染状況を考慮しながら関係機関と連携の上、開催を検討する。なお、一般求職者とは別に高校生を対象とした説明会も実施しており、これについては2日間で延べ約400名が参加している。				

章	1 人口戦略の推進					
対応方針	2 絆を大切にし人が集まるまちをつくる					
施策	2 若者の地元定着の推進を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	ふるさと子どもカレッジ参加者満足度 (単年) 【再掲】					教育委員会生涯学習課
KPI設定根拠 (想定される効果)	地域協働事業の満足度を確認するために、事業のひとつであるふるさと子どもカレッジの参加者満足度の向上を図る。					
主な具体的事業等	ふるさと子どもカレッジ事業					No. 73
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	100	100	100	100	100	100%
実績 (%)	100	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	各地域の企業等地元の方々の協力のもと構成した企画により、参加者・保護者・協力者すべての方々から好評を得ることができた。今後は、引き続き地元の方々の協力を得ながら企画していくとともに、より多くの子どもたちが参加できるような環境整備及び事業の周知活動に力を入れていく。					
施策	3 関係人口の創出・拡大、つながりの継続を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	震災遺構来訪者数 (単年)					総務部震災伝承推進室
KPI設定根拠 (想定される効果)	震災遺構 (門脇小、大川小) 来訪者数を指標とし、震災伝承を推進する。					
主な具体的事業等	震災伝承事業					No. 13
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	45,000	138,000	138,000	138,000	138,000	109%
実績 (人)	49,245	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	令和3年7月18日に震災遺構大川小学校が開場した後、直営により施設維持管理を行い、ホームページの立ち上げや、地元紙、情報誌等への記事掲載により施設の周知を図った。今後は、令和4年4月3日にオープンした震災遺構門脇小学校とともに石巻南浜復興祈念公園東日本大震災津波伝承館などと連携し、相乗効果を図り来訪者の増加につなげていく。					
施策	4 地方への資金の流れの創出・拡大を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	ふるさと納税寄附件数 (単年) 【再掲】					復興企画部SDGs移住定住推進課
KPI設定根拠 (想定される効果)	ふるさと納税寄附件数を増やし、自主財源の確保を図る。					
主な具体的事業等	がんばる石巻応援寄附事業					No. 87
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (件)	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	143%
実績 (件)	42,978	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	新たに返礼品を掲載するポータルサイトを追加したほか、返礼品の見直し (内容量の増、設定寄附金額の減等) を行ったことで、新規寄附者の獲得につながり寄附件数が大幅に増加した。今後はPRに力を入れるとともに返礼品を充実させ、市の認知度向上と寄附者の満足につながる取組を実施していく。					

総合計画 評価シート 【地方創生の取組】

章	1 人口戦略の推進
---	-----------

対応方針	3 結婚・妊娠・出産・子育ての希望がかなうまちをつくる						
関連するSDGs							
数値目標 (KGI)	合計特殊出生率 (単年) 【再掲】						
担当部課	復興企画部SDGs移住定住推進課						
KGI設定根拠 (想定される効果)	子育て環境の充実を推進する施策を展開し、合計特殊出生率 (一人の女性が出産可能とされる15歳から49歳までに産む子供の数の平均) の向上を目指す。						
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標 (-)	1.52	1.52	1.52	1.52	1.52	83%	
実績 (-)	1.26	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
B	前年度と比較すると0.01上昇しているものの出生者数及び女性人口は減少している。合計特殊出生率の向上のために女性が子どもを産み育てやすい環境を整えることが重要であるため、結婚から子育てまで切れ目のない支援を推進していく。						
数値目標 (KGI)	女性人口 (15～49歳) (単年)						
担当部課	復興企画部SDGs移住定住推進課						
KGI設定根拠 (想定される効果)	女性人口の維持を目指す。						
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標 (人)	21,696	21,696	21,696	21,696	21,696	109%	
実績 (人)	23,542	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
A	目標を上回ることができたが、今後人口を維持していくためには、女性が働く場所や、出産後は子育てと仕事が両立できるような環境が必要であることから、多方面からの支援や情報発信を行っていく。						


令和3年度における対応方針の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○乳児期から学童期までの支援に比べると、子育てと仕事の両立という部分での達成度が低い。</p> <p>○女性人口を増やしていくためにも、子どもに対する支援だけでなく、親世代の意識の改革や環境の整備等、女性が働いていても安心して子育てができる環境づくりを進めていきたい。</p>

施策	1 結婚・妊娠・出産への切れ目のない支援を推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	新生児訪問事業（乳児全戸訪問事業）実施率（単年）【再掲】					保健福祉部健康推進課
KPI設定根拠 (想定される効果)	新生児の訪問事業（保健師による生後4ヶ月未満の赤ちゃんがいる世帯への訪問事業）の実施率を向上させ、子育て期の支援を充実させる。					
主な具体的事業等	産婦支援事業（新生児訪問事業（乳児家庭全戸訪問事業））				No. 27	
設定値（単位）	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	98.5	98.5	98.5	98.5	98.5	96%
実績 (%)	94.4	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
コロナ 影響	b 新型コロナウイルス感染拡大を懸念して保護者から訪問を断られることがあり、実施件数が減少し、電話等での聞き取りで対応したが、今後は医療機関や各種団体と連絡をとり、育児不安の解消や孤立化を防止するため、訪問、電話、相談等の機会を増やし支援していく。					
施策	2 子育て支援の充実を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	保育施設及び放課後児童クラブ待機児童数（単年）【再掲】					保健福祉部子ども保育課 保健福祉部子育て支援課
KPI設定根拠 (想定される効果)	保育施設等の待機児童数を減少させるよう努め、子育て環境を充実させる。					
主な具体的事業等	保育士確保支援事業、公立幼稚園・保育所・こども園再編計画事業、放課後児童クラブ事業				No. 29	
設定値（単位）	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標	保育施設(人) 児童クラブ(人)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
実績	保育施設(人) 児童クラブ(人)	8 5	- -	- -	- -	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
b	保育の受皿確保に向けて新たに13人へ保育士就職事業補助金を交付したほか、保育供給量の確保と人的資源の有効活用を図るため、再編計画に基づき、(仮称)河北地区統合保育所の開設準備を進めた。利用児童が多い蛇田及び鹿又地区放課後児童クラブでは、令和4年度の民間委託に向けて準備を行い、利用定員数を拡充した。					
施策	3 学校教育の充実を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	学校が楽しいと感じている児童生徒の割合（単年）【再掲】					教育委員会学校教育課
KPI設定根拠 (想定される効果)	学校教育の充実を図り、学力面のみならず学校が楽しいと感じている児童生徒の割合の向上を図る。					
主な具体的事業等	学力向上推進事業、学校わくわくプラン事業				No. 67	
設定値（単位）	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	80	82	84	86	88	115%
実績 (%)	91.7	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	児童生徒の主体的に生きる力を育成するために、教師の指導力向上研修を行ってきた。マルチレベルアプローチをとおして、学びの基盤となる学級づくりや人間関係づくり、信頼関係づくりの強化が図られている。各校や推進地区の取組も推進した。					

章	1 人口戦略の推進					
対応方針	3 結婚・妊娠・出産・子育ての希望がかなうまちをつくる					
施策	3 学校教育の充実を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	スクールカウンセラーの配置率 (単年) 【再掲】					教育委員会学校教育課
KPI設定根拠 (想定される効果)	スクールカウンセラー (教育機関において心理相談業務に従事する心理職専門家) の配置を継続し、心のケアや相談体制の充実を図る。					
主な具体的事業等	スクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラー配置事業					No. 71
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	100	100	100	100	100	100%
実績 (%)	100	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	全ての小・中・高等学校にカウンセラーを配置し、児童生徒、保護者、教員に向けて日常的に相談活動を実施できた。特に児童生徒の健全育成に資することができた。					
施策	4 仕事と子育ての両立を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	「育児や家事の役割」について「夫婦同様」との回答割合 (単年) 【再掲】					復興企画部地域振興課
KPI設定根拠 (想定される効果)	各種意識啓発活動を促進することにより、家庭内での男女共同を促進する。					
主な具体的事業等	男女共同参画推進事業 (子育て参加促進事業)、子育てしやすい職場環境整備推進事業					No. 10
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	70	70	70	70	70	71%
実績 (%)	49.9	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
C	令和3年度は49.9%に留まっており、家事や育児は、基本的には妻の役割であるという考えが根強く残っていることが伺える。今後、各種セミナーの中で、性別による固定的役割分担意識の改善を図るための講義を実施し、市報や女性人材リスト等を活用し、情報が対象個人に届くように工夫する。					
施策	4 仕事と子育ての両立を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	審議会・委員会等に占める女性委員の割合 (単年) 【再掲】					復興企画部地域振興課
KPI設定根拠 (想定される効果)	庁内の審議会・委員会等の女性委員割合を向上し、庁内から男女共同参画社会の構築を推進する。					
主な具体的事業等	男女共同参画推進事業 (女性活躍推進事業)					No. 9
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	令和3年度達成率
目標 (%)	40	40	40	40	40	70%
実績 (%)	28	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
C	令和3年度は28%となり、目標値にはまだ届いていない状況である。今後とも、庁内掲示板等を使い、各課に女性の登用促進を呼びかけるとともに、女性人材リストを活用してもらえるよう周知する。また、女性人材育成セミナー等を開催することで、スキルアップを図り、委員登用数の増加を目指す。					

総合計画 評価シート 【地方創生の取組】

章	1 人口戦略の推進
---	-----------

対応方針	4 災害に強く安全安心に暮らせる魅力的なまちをつくる						
関連するSDG s							
数値目標 (KGI)	住み続けたいと思う市民の割合 (単年) 【再掲】						
担当部課	復興企画部SDGs移住定住推進課						
KGI設定根拠 (想定される効果)	住環境・都市機能の整備を推進することにより住み続けたいと思う市民の割合を増やす。						
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標 (%)	83	83.5	84	84.5	85	98%	
実績 (%)	81.3	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
B	市民意識調査では、住み続けたい要因の上位は地元への愛着や地域の人たちとのつながりがあること、災害に強いことであり、目標に近い実績をあげることができた。今後も安全安心な住環境の整備を進めることで、さらに住み続けたいまちとなるよう、事業を推進していく。						
数値目標 (KGI)	防災訓練参加率 (単年) 【再掲】						
担当部課	総務部危機対策課						
KGI設定根拠 (想定される効果)	防災訓練 (市主催一斉訓練) 参加率の向上を図ることにより、防災力の向上を図る。						
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標 (%)	15.5	18.25	18.75	19.25	20	115%	
実績 (%)	17.75	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
A	各家庭及び学校等が参加しやすいようシェイクアウト訓練を実施し周知を徹底した。今後もシェイクアウト訓練は継続して行いつつ、避難訓練等も同時開催し参加率を向上させたい。						

令和3年度における対応方針の達成状況に対する評価と今後の方向性	
<p>○新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、整備的な面からも、人とのつながりという面からも、安心安全なまちづくりの推進は図られている。これからも住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、地域のつながりの強化、まちの魅力の開発や情報発信に努めていく。</p> <p>○また、災害に強いまちづくりについては、防災訓練に関して、各家庭及び各学校、各事業者等が参加しやすいよう事前に専用サイト等にて登録した参加者が、指定日時の防災行政無線、電子メール、LINE、SNS等を合図にして、「そのときにいる場所」で訓練を行う、シェイクアウト訓練を実施することにより、目標値を大きく上回ることができた。令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大等を考慮し避難訓練は実施しなかったが、今後はシェイクアウト訓練は継続して行いつつ、避難訓練等も同時開催し参加率を向上させたい。</p>	

施策	1 質の高い暮らしのためのまちの機能の充実を図る					担当部課	
重要業績評価指標 (KPI)	公共交通利用者数 (単年)					復興企画部地域振興課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	公共交通 (鉄道、路線バス、住民バス、市民バス、航路) 利用者数が増加するよう施策を展開し、公共交通利用者の増加を図る。						
主な具体的事業等	地域交通再編等事業				No. 11		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標 (人)	368,662	372,349	376,072	379,833	383,631	81%	
実績 (人)	297,157	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
b	令和3年度においては目標に対し80.6%の達成となっており、概ね順調な進捗となっている。各事業の推進に当たっては地域住民や交通事業者との連携が不可欠であることから、今後も密に調整を行い、地元ニーズに即した公共交通を実現することで利用者数の増加を図る。						
施策	1 質の高い暮らしのためのまちの機能の充実を図る					担当部課	
重要業績評価指標 (KPI)	住民自治組織交付金交付団体数 (累積) 【再掲】					市民生活部地域協働課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	地域自治組織 (地域自治システム) の立ち上げを推進し、地域の活性化を図る。						
主な具体的事業等	ずっと住みたい地域づくり支援事業				No. 1		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標	単年 (件) 累積 (件)	1 5	1 6	1 7	4 11	5 16	0%
実績	単年 (件) 累積 (件)	0 4	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
d	令和3年度は2地区において準備組織を立ち上げ、令和4年度の住民自治組織の設立を目指している。将来的な組織設立に向けて、住民主体の地域活動について意識醸成を図っていく。						
施策	2 資源を活かした地域の魅力づくりを推進する					担当部課	
重要業績評価指標 (KPI)	観光客入込数 (単年)					産業部観光課	
KPI設定根拠 (想定される効果)	観光事業への各種取組を推進し、観光客入込数 (観光地点及び行祭事・イベントに訪れた人数) を指標とする。						
主な具体的事業等	イベント開催事業				No. 58		
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標 (人)	3,600,000	3,600,000	3,600,000	3,600,000	3,600,000	77%	
実績 (人)	2,773,778	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
コロナ 影響	c	依然、新型コロナウイルスの影響により、各地域での祭りやイベントが中止となっており前年に比べ微増とはなっているものの目標値には届かなかった。今後はガイドラインの作成等、感染症対策を講じながらも安心して楽しめる祭り、イベント等の開催を関係者と協議し、積極的にPRしていく。					

章	1 人口戦略の推進					
対応方針	4 災害に強く安全安心に暮らせる魅力的なまちをつくる					
施策	2 資源を活かした地域の魅力づくりを推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	複合文化施設利用者数 (単年) 【再掲】					教育委員会生涯学習課
KPI設定根拠 (想定される効果)	本市の特色を活かした博物館活動等を展開するため、複合文化施設利用者数の増加を目指す。					
主な具体的事業等	石巻市博物館企画展・特別展事業、文化芸術事業					No. 75
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	100,000	110,000	120,000	130,000	140,000	104%
実績 (人)	104,478	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	博物館企画展や芸術文化事業の実施、団体の貸館利用などにより利用者数は10万人超えを達成することができた。今後も、引き続き新型コロナウイルス感染症対策を講じながら芸術文化事業の実施をしていくとともに、博物館のSNSを開設し、博物館の活動を積極的に発信するなどして来館者の増加に努めていく。					
施策	3 安心して暮らせる医療・福祉環境の充実を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	地域互助活動実施団体件数 (単年) 【再掲】					保健福祉部保健福祉総務課
KPI設定根拠 (想定される効果)	地域互助活動 (高齢者・障害者・子ども・生活困窮者を対象とした日常生活上の助け合い) が行なわれている団体数の増加を図る。					
主な具体的事業等	地域力強化推進事業					No. 37
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (件)	11	15	20	25	28	118%
実績 (件)	13	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	新規団体が2団体あり、取組団体が少しずつ増加している。今後は、本事業以外で互助の取組を行っている事業もあることから、関係部署と協議を行うなど連携しながら事業の整理を図り、より効果的な事業内容の検討を行っていききたい。					
施策	3 安心して暮らせる医療・福祉環境の充実を図る					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	生きがいと創造事業受講者数 (単年) 【再掲】					保健福祉部介護福祉課
KPI設定根拠 (想定される効果)	生きがいと創造事業 (60歳以上、創造活動と趣味を活用した生きがいづくりを目的とする講座 (陶芸、木工等)) の受講者数を増加させ高齢者の生きがいづくりを推進する。					
主な具体的事業等	高齢者の生きがいと創造の事業					No. 30
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	6,320	6,320	6,320	6,320	6,320	45%
実績 (人)	2,850	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
コロナ影響	d	新型コロナウイルス感染症対策として、1講座当たり受講者数を減らした開催等により、数値目標を達成することはできなかったものの、趣味を生かした生活により健康維持や介護予防にもつながることから、今後も感染予防対策を講じながら事業を継続していく。				

章	1 人口戦略の推進					
対応方針	4 災害に強く安全安心に暮らせる魅力的なまちをつくる					
施策	4 災害に強いまちづくりを推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	防災指導員数 (累積) 【再掲】					総務部危機対策課
KPI設定根拠 (想定される効果)	防災指導員数 (地域の各種防災指導員) の増加を図り、地域防災力の向上を図る。					
主な具体的事業等	宮城県防災指導員養成講習の開催					No. 6
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	297	372	447	522	597	83%
実績 (人)	247	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> コロナ 影響 </div> b	令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大のため、予定していた宮城県防災指導員養成講習が中止になり、防災指導員の増加には至らなかった。令和4年度は養成講習を開催し、講習の開催について積極的に周知することで、防災指導員の増加を図っていく。					

総合計画 評価シート 【地方創生の取組】

章	2 未来都市の実現
---	-----------

対応方針	1 コミュニティを核とした持続可能な地域社会をつくる						
関連するSDGs							
数値目標 (KGI)	市民のSDGs認知度 (単年)						
担当部課	復興企画部SDGs移住定住推進課						
KGI設定根拠 (想定される効果)	市民のSDGs認知度を向上させ持続可能なまちづくりを推進する。						
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率	
目標 (%)	40	50	53.5	57	60	149%	
実績 (%)	59.4	-	-	-	-		
令和3年度達成度	令和3年度のKGI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等						
A	<p>SDGs認知度向上のため、マンガ冊子「マンガでわかる石巻・SDGsを学ぶ本」を作成し、市内全戸及び市内小中学生へ配付した。また、企業等とともにSDGsを推進していく制度である「いしのまきSDGsパートナー」の募集・登録や、イオンモール石巻と共催してのイベント「SDGs WEEK」、令和3年度石巻市SDGsシンポジウムの開催等、多方面へ向けて普及啓発を行うことができた。</p> <p>今後は認知度の低い層へ特化した普及啓発も合わせて行っていく。</p>						

令和3年度における対応方針の達成状況に対する評価と今後の方向性
<p>○グリーンスローモビリティの活用については、新型コロナウイルス感染症の影響による課題も発生しており計画通りに進まない部分があった。今後はこれらの課題に対し現状に即した持続可能な対策を考え、解決を図ってきたい。</p> <p>○また、コミュニティの活性化についてはカーシェアの利用者数が目標を大きく上回っていることから、年々地域コミュニティの基盤は確立されてきていると考える。SDGsの考え方を取り入れることで、より地域が持続可能な住みよいコミュニティとなるよう、事業を推進していく。</p>

施策	1 地域に雇用を生み稼ぐ仕組みを構築する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	ハイブリッドリユース事業によって生産された製品の利用者数 (単年)					復興企画部SDGs移住定住推進課
KPI設定根拠 (想定される効果)	ハイブリッドリユース事業の製品利用者数を向上させ、雇用を創出し、地域経済の活性化を図る。					
主な具体的事業等	ハイブリッドリユース事業					No. 90
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	90	160	225	295	325	0%
実績 (人)	0	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
コロナ影響	d 新型コロナウイルス感染症の影響により、市内事業者を対象とした技術研修が当初予定時期よりも遅れて実施したことで、運輸局への書類申請等が間に合わず、年度内に車両を製作することが出来なかった。					
施策	2 地域コミュニティによる支え合いを推進する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	カーシェアリングの買い物等延べ利用者数 (単年)					復興企画部SDGs移住定住推進課
KPI設定根拠 (想定される効果)	カーシェアリング事業による利用者数を向上させ地域交通に関する利便性を向上させる。					
主な具体的事業等	コミュニティカーシェアリング推進事業					No. 91
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	2,200	2,400	2,640	2,900	3,190	507%
実績 (人)	11,160	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
a	新地区への導入や会員数の増加、新型コロナウイルス感染拡大防止に対応した運用（手指消毒液の車内設置、車両の消毒等）を行った結果、目標を大きく上回る利用者数となった。今後もコミュニティカーシェアリングの推進を図ることで、地域コミュニティの活性化を目指す。					
施策	3 低炭素社会を実現する					担当部課
重要業績評価指標 (KPI)	グリーンスローモビリティの延べ利用者数 (単年)					復興企画部SDGs移住定住推進課
KPI設定根拠 (想定される効果)	グリーンスローモビリティの利用者数の増加を図り、低炭素社会を実現する。					
主な具体的事業等	グリーンスローモビリティ事業					No. 92
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7(最終)	令和3年度達成率
目標 (人)	2,000	5,000	6,000	7,000	9,100	8%
実績 (人)	152	-	-	-	-	
令和3年度達成度	令和3年度のKPI達成に係る成果と今後効果を高めるための工夫等					
d	地域住民の買物支援や通院、イベント等で活用することにより、外出機会の創出による孤立防止及びコミュニティの活性化を図ることができたが、車両の不具合により稼働日数が減少したことで、利用者数が伸びず目標を達成することができなかった。また、ハイブリッドリユース事業による車両製作の遅れにより、新車両を導入することができなかったことも要因として考えられる。					